

東京大学経済学図書館所蔵資料のデジタルデータについて

- (1) この画像データは、東京大学経済学図書館が所蔵する資料のうち、有価証券報告書をデジタル撮影したものです。
- (2) 利用に際しては「[東京大学経済学図書館電子資料利用規則](#)」に同意したものとみなされます。
- (3) 印刷物など他媒体への使用については、東京大学経済学図書館までお問合せください。
- (4) 画像の撮影には文字が視認できるよう十分な注意を払っていますが、資料の欠損、変色、褪色等の劣化により、一部、文字の写りが悪いものを含んでいます。また、一部、オンライン公開に適さないと判断し、墨消処理した部分があります。
- (5) この画像データに関する質問等は東京大学経済学部資料室までお問い合わせ下さい。

有 価 証 券 報 告 書

(証券取引法第24条第1項に基づく報告書)

事業年度 (昭和58年1月1日から)
(第60期) (昭和58年12月31日まで)

大 蔵 大 臣 殿

昭和59年3月27日提出

会 社 名 朝 日 麦 酒 株 式 会 社

英 訳 名 ASAHI BREWERY CO., LTD.

代表者の役職氏名 取締役社長 村 井 勉

本店の所在の場所 東京都中央区京橋三丁目7番1号 電話番号 東京03(567)5111 大代表

連 絡 者 理事 社長室長 岩 城 耕 一 郎

もよりの連絡場所 東京都中央区京橋三丁目7番1号 電話番号 東京03(567)5111 大代表

連 絡 者 理事 社長室長 岩 城 耕 一 郎

有価証券報告書の写しを縦覧に供する場所

名 称	所 在 地
朝日麦酒株式会社 横浜支店	横浜市中区羽衣町2丁目5番の9
朝日麦酒株式会社 大阪支店	大阪市東区北浜2丁目15番地の1
朝日麦酒株式会社 京都支店	京都市下京区塩小路通烏丸西入東塩小路町614番地
朝日麦酒株式会社 神戸支店	神戸市中央区相生町1丁目2番2号
東京証券取引所	東京都中央区日本橋茅場町2丁目1番1号
大阪証券取引所	大阪市東区北浜2丁目1番地
名古屋証券取引所	名古屋市中区栄3丁目3番17号
京都証券取引所	京都市下京区四条通東洞院東入立売西町66番地

(本書面の枚数、表紙共52枚)

第 1 会 社 の 概 況

1. 会社の設立年月日 昭和24年9月1日

2. 資本金の推移

年 月 日	増 資 額	増資後資本金	摘 要
昭和56年12月31日	38,181,400円	11,065,744,950円	転換社債の株式転換(56.1.1~56.12.31)
昭和57年12月31日	13,703,050円	11,079,448,000円	" (57.1.1~57.12.31)
昭和58年12月31日	91,676,600円	11,171,124,600円	" (58.1.1~58.4.11)

3. 株式の総数

会社が発行する株式の総数	発行済株式総数
400,000,000株	223,422,492株

発行済株式	記名・無記名の別及び額面・無額面の別	種 類	発 行 数	上場証券取引所名	摘 要
	記 名 式 額 面 株 式 券 面 額 50円	普通株式	223,422,492株	東京・大阪・名古屋・京都	東京・大阪・名古屋 市場第一部

4. 株式の状況

(1) 所有者別状況

区 分	株式の状況(1単位の株式数 1,000株)							単位未満 株式の状況
	政府及び地方公共団体	金融機関	証券会社	その他の法人	外国法人等(うち個人)	個 人 その他	計	
株 主 数	1 人	68	21	748	14 (6)	18,681	19,533	
所有株式数	8 単位	102,800	229	55,332	1,096 (29)	56,755	216,220	7,202,492 株
割 合	0.00%	47.54	0.11	25.59	0.51 (0.01)	26.25	100	

(2) 所有数別状況

区 分	株 式 の 状 況								単位未満 株式の状況
	1,000単位以上	500単位以上	100単位以上	50単位以上	10単位以上	5 単位以上	1 単位以上	計	
株 主 数	32 人	15	66	38	805	2,040	16,537	19,533	
割 合	0.16%	0.08	0.34	0.20	4.12	10.44	84.66	100	
所有株式数	139,846 単位	8,916	13,595	2,457	12,184	11,938	27,284	216,220	7,202,492 株
割 合	64.68%	4.12	6.29	1.14	5.63	5.52	12.62	100	

(3) 大株主

氏名又は名称	住 所	所有株式数(1)	発行済株式総数に対する(1)の割合
1. 旭化成工業株式会社	東京都千代田区有楽町1-1-2	22,132千株	9.91%
2. 第一生命保険相互会社	東京都千代田区有楽町1-13-1	15,078	6.75
3. 株式会社 住友銀行	大阪市東区北浜5-22	11,065	4.95
4. 住友生命保険相互会社	大阪市北区中之島2-2-5	10,567	4.73
5. 富国生命保険相互会社	東京都千代田区内幸町2-2-2	10,440	4.67
6. 東邦生命保険相互会社	東京都渋谷区渋谷2-15-1	5,600	2.51
7. 住友商事株式会社	大阪市東区北浜5-15	5,380	2.41
8. 東京生命保険相互会社	東京都千代田区内幸町1-5-2	5,000	2.24
9. 日本生命保険相互会社	大阪市東区今橋4-7	4,958	2.22
10. 三井生命保険相互会社	東京都千代田区大手町1-2-3	4,460	2.00
計		94,680	42.39

5. 1株当たり配当等の推移

回 次	第58期	第59期	回 次	第60期
決 算 年 月	56年12月	57年12月	決 算 年 月	58年12月
1株当たり配当額 (1株当たり中間配当額)	5.00円 (2.50)	5.00円 (2.50)	1株当たり配当額 (1株当たり中間配当額)	5.00円 (2.50)
1株当たり当期純利益	—	—	1株当たり当期純利益	5.93円
1株当たり当期利益	5.95円	5.87	1株当たり純資産額	144.96円
1株当たり純資産額	138.93円	143.46	配 当 性 向	84.4%
配 当 性 向	84.1%	85.2		

(注) 第60期中間配当に関する取締役会決議年月日 昭和58年8月12日

6. 株価及び株式売買高の推移

最近3年間の事業年度別 最高・最低株価	回 次	第58期		第59期		第60期	
	決算年月	56年12月		57年12月		58年12月	
	最 高	380円		289		343	
	最 低	226円		230		246	
当該事業年度中最近6箇 月間の月別最高・最低株 価及び株式売買高	月 別	7 月	8 月	9 月	10月	11月	12月
	最 高	323円	310	306	307	315	330
	最 低	297円	288	288	291	290	301
	売 買 高	1,597千株	984	1,108	937	592	1,819

(注) 株価及び株式売買高は東京証券取引所市場第一部の市場相場、及び株式売買高です。

7. 役員 の 状 況

役 名 及 び 職 名	氏 名 (生 年 月 日 及 び 住 所)	略 歴	所有株式数
代表取締役会長	龜 岡 孝 彰 (大正4年10月28日) [REDACTED]	昭和12年 3月 和歌山高等商業学校卒業 12年 4月 株式会社住友銀行入行 52年 6月 同行副頭取 55年12月 朝日麦酒株式会社顧問 56年 3月 代表取締役会長 (現在に至る)	10千株
代表取締役社長	村 井 勉 (大正7年3月31日) [REDACTED]	昭和17年 9月 東京商科大学卒業 17年10月 株式会社住友銀行入行 48年 4月 同行常務取締役 51年 1月 同行取締役 東洋工業株式会社代表取締役副社長 55年 1月 同社代表取締役副社長退任 株式会社住友銀行代表取締役 専務取締役 56年 6月 同行代表取締役副頭取 57年 1月 朝日麦酒株式会社顧問 57年 3月 株式会社住友銀行代表取締役 副頭取退任 57年 3月 朝日麦酒株式会社代表取締役社長 (現在に至る)	50千株
代表取締役 専務取締役	中 小 路 茂 次 (昭和2年6月2日) [REDACTED]	昭和25年 3月 北海道大学農学部農芸化学科卒業 25年 4月 朝日麦酒株式会社入社 49年 2月 取締役 製造部長 51年 2月 常務取締役 55年 3月 代表取締役専務取締役 (現在に至る)	16千株
代表取締役 専務取締役	竹 縄 亨 (大正13年2月23日) [REDACTED]	昭和25年 3月 東京大学法学部政治学科卒業 25年 4月 朝日麦酒株式会社入社 49年 2月 取締役 企画部長 51年 2月 常務取締役 55年 3月 常務取締役退任、顧問 朝日共栄株式会社 代表取締役専務取締役 55年10月 同社代表取締役社長 (現在に至る) 57年 3月 朝日麦酒株式会社専務取締役 57年11月 代表取締役専務取締役 (現在に至る)	14千株

役名及び職名	氏名 (生年月日及び住所)	略歴	所有株式数
代表取締役 専務取締役	米 山 武 政 (昭和2年8月9日) [REDACTED]	昭和25年 3月 東京大学経済学部商業学科卒業 25年 4月 大蔵省入省 53年 6月 国税庁次長 54年 7月 大蔵省関税局長 55年 8月 日本道路公団理事 58年 2月 朝日麦酒株式会社顧問 58年 3月 専務取締役 59年 3月 代表取締役専務取締役 (現在に至る)	10千株
常務取締役	佐々木 欽 也 (大正14年5月31日) [REDACTED]	昭和24年 3月 日本大学法文学部卒業 24年 4月 大日本麦酒株式会社入社 48年 2月 取締役 営業部長 48年11月 取締役 大阪支店長 51年 2月 常務取締役 (現在に至る)	18千株
常務取締役	中 條 高 徳 (昭和2年5月3日) [REDACTED]	昭和27年 3月 学習院大学文政学部政治学科卒業 27年 3月 朝日麦酒株式会社入社 50年 2月 取締役 東京支店長 51年 1月 取締役 大阪支店長 55年 3月 常務取締役 (現在に至る)	8千株
常務取締役	福 地 俊 臣 (大正15年1月20日) [REDACTED]	昭和26年 3月 北海道大学農学部農芸化学科卒業 26年 4月 朝日麦酒株式会社入社 52年 3月 取締役 製造部長 55年 3月 常務取締役 (現在に至る)	6千株
常務取締役	佐 武 憲 二 (昭和2年9月8日) [REDACTED]	昭和25年 3月 東京大学農学部農芸化学科卒業 25年 4月 朝日麦酒株式会社入社 52年 3月 取締役 吹田工場長 54年 3月 取締役退任 エビオス薬品工業株式会社 代表取締役専務取締役 55年10月 同社代表取締役社長 57年 3月 朝日麦酒株式会社取締役 58年 3月 常務取締役 (現在に至る)	17千株

役名及び職名	氏 名 (生年月日及び住所)	略 歴	所有株式数
常務取締役	篠 原 吉 弘 (昭和9年7月30日) [REDACTED]	昭和32年 3月 東京大学法学部公法学科卒業 32年 4月 株式会社住友銀行入行 51年 1月 同行証券部長 53年10月 同行調査第二部長 56年 1月 同行本店支配人 朝日麦酒株式会社 理事 57年 2月 理事 総合企画部長 57年 9月 理事 社長室長 58年 3月 常務取締役 (現在に至る)	3千株
常務取締役	北 條 泰 一 郎 (大正15年5月10日) [REDACTED]	昭和27年 3月 慶応義塾大学法学部法律学科卒業 27年 3月 新日本硝子株式会社入社 31年10月 朝日麦酒株式会社入社 51年 3月 取締役 営業部長 51年10月 取締役 業務部長 56年 3月 取締役 総合企画部長 57年 2月 取締役 開発部長 57年 9月 取締役 本店支配人 59年 3月 常務取締役 (現在に至る)	17千株
取 締 役	山 口 信 夫 (大正13年12月23日) [REDACTED]	昭和27年 3月 東京商科大学卒業 27年 4月 旭化成工業株式会社入社 51年 6月 同社取締役 53年11月 同社常務取締役 56年 6月 同社代表取締役副社長 (現在に至る) 57年 3月 朝日麦酒株式会社取締役 (現在に至る)	10千株
取 締 役 (九州支店長)	岡 義 雄 (大正15年4月30日) [REDACTED]	昭和27年 3月 東京大学経済学部経済学科卒業 27年 4月 朝日麦酒株式会社入社 52年 3月 取締役 営業部長 54年10月 取締役 九州支店長 (現在に至る)	7千株
取 締 役 (総務部長)	岩 村 一 郎 (昭和2年1月11日) [REDACTED]	昭和27年 3月 東京大学経済学部商業学科卒業 27年 4月 朝日麦酒株式会社入社 51年 3月 理事 総務部長 52年 3月 取締役 総務部長 (現在に至る)	15千株

役名及び職名	氏名 (生年月日及び住所)	略歴	所有株式数
取締役 (営業推進部長)	川村 幸男 (昭和3年5月28日) [REDACTED]	昭和25年 9月 慶応義塾大学法学部法律学科卒業 25年 11月 朝日麦酒株式会社入社 51年 10月 理事 営業推進部長 53年 3月 取締役 営業推進部長 (現在に至る)	58千株
取締役 (工作部長)	村上 治 (大正15年10月27日) [REDACTED]	昭和25年 3月 東京大学第一工学部機械工学科卒業 25年 4月 朝日麦酒株式会社入社 50年 10月 理事 工作部長 53年 3月 取締役 工作部長 (現在に至る)	13千株
取締役 (食品部長)	夜久 亢有 (昭和3年9月1日) [REDACTED]	昭和26年 3月 京都大学農学部農林化学科卒業 26年 4月 朝日麦酒株式会社入社 54年 3月 取締役 吹田工場長 58年 2月 取締役 食品部長 (現在に至る)	17千株
取締役 (大阪支店長)	瀬戸 雄三 (昭和5年2月25日) [REDACTED]	昭和28年 3月 慶応義塾大学法学部法律学科卒業 28年 4月 朝日麦酒株式会社入社 54年 10月 理事 営業第一部長 56年 3月 取締役 営業第一部長 57年 9月 取締役 大阪支店長 (現在に至る)	4千株
取締役 (東京支店長)	小原 宏 (昭和5年2月28日) [REDACTED]	昭和28年 3月 成蹊大学政経学部卒業 28年 3月 朝日麦酒株式会社入社 53年 11月 理事 大阪支店副支店長 56年 3月 理事 仙台支店長 57年 3月 取締役 仙台支店長 57年 9月 取締役 東京支店長 (現在に至る)	8千株
取締役 (営業部長)	佐野 主税 (昭和5年5月1日) [REDACTED]	昭和28年 3月 慶応義塾大学法学部法律学科卒業 28年 3月 朝日麦酒株式会社入社 53年 3月 理事 東京支店副支店長 56年 3月 理事 業務部長 57年 1月 理事 営業企画部長 57年 3月 取締役 営業企画部長 57年 9月 取締役 営業部長 (現在に至る)	4千株

役名及び職名	氏名 (生年月日及び住所)	略歴	所有株式数
取締役 (広報部長)	一言善三郎 (昭和4年10月14日) [REDACTED]	昭和28年3月 東京大学経済学部商業学科卒業 28年4月 朝日麦酒株式会社入社 53年10月 理事 原材料部長 55年10月 理事 企画部長 56年3月 理事 総合企画部長 56年4月 理事 広報部長兼総合企画部副部長 57年2月 理事 広報部長 58年3月 取締役 広報部長 (現在に至る)	15千株
取締役 (製造部長)	小宮雄次郎 (昭和6年10月21日) [REDACTED]	昭和29年3月 京都大学農学部農林化学科卒業 29年4月 朝日麦酒株式会社入社 53年10月 西宮工場長 54年3月 理事 西宮工場長 57年2月 理事 製造部長 59年3月 取締役 製造部長 (現在に至る)	16千株
常勤監査役	池田文二 (大正8年12月11日) [REDACTED]	昭和15年3月 山口高等商業学校卒業 15年4月 大日本麦酒株式会社入社 45年2月 朝日麦酒株式会社常務取締役 51年2月 専務取締役 55年3月 監査役 57年3月 常勤監査役 (現在に至る)	20千株
常勤監査役	藤田進 (大正12年7月6日) [REDACTED]	昭和25年3月 東京大学法学部政治学科卒業 25年4月 朝日麦酒株式会社入社 51年3月 取締役 九州支店長 51年10月 取締役 役員付 53年2月 取締役 事務管理部長 54年10月 取締役 企画部長 55年3月 常務取締役 57年3月 常勤監査役 (現在に至る)	3千株

役名及び職名	氏名 (生年月日及び住所)	略歴	所有株式数
監査役	山本 孝 (明治41年11月14日) [REDACTED]	昭和6年3月 東京帝国大学経済学部卒業 6年4月 株式会社住友銀行入行 38年10月 同行常務取締役 43年5月 同行常務取締役退任 43年5月 株式会社新大阪ホテル 代表取締役副社長 44年2月 朝日麦酒株式会社取締役 48年3月 株式会社新大阪ホテル(現ロイヤルホテル)代表取締役社長 (現在に至る) 52年3月 朝日麦酒株式会社監査役 (現在に至る)	125千株
計	25名		484千株

会社と役員等との重要な取引

氏名	取引の内容	金額	備考
村井 勉	北海道朝日麦酒株式会社との営業取引 ※1	1,927 百万円	北海道朝日麦酒株式会社 代表取締役社長
	北海道朝日麦酒株式会社への貸付金 ※2	1,193	
	北海道朝日麦酒株式会社の金融機関からの 借入金に対する保証	2,241	
北條 泰一郎	北海道朝日麦酒株式会社との営業取引 ※1	1,927 百万円	北海道朝日麦酒株式会社 代表取締役副社長
	北海道朝日麦酒株式会社への貸付金 ※2	1,193	
	北海道朝日麦酒株式会社の金融機関からの 借入金に対する保証	2,241	

※1 主な営業取引の内容

昭和53年より、北海道朝日麦酒株式会社が、製造設備を所有していないビール、飲料の缶製品を同社に販売しております。

※2 北海道朝日麦酒株式会社に、昭和41年以降設備資金及び運転資金として貸付しているものです。

8. 従業員の状況

(1) 従業員数、平均年令、平均勤続年数および平均給与月額

(昭和58年12月31日現在)

男 女 別	人 数	平 均 年 令	平均勤続年数	平均給与月額
男	2,464 人	41.1 才	19.4 年	319,791 円
女	259	32.1	11.3	186,977
計または平均	2,723	40.3	18.6	305,191

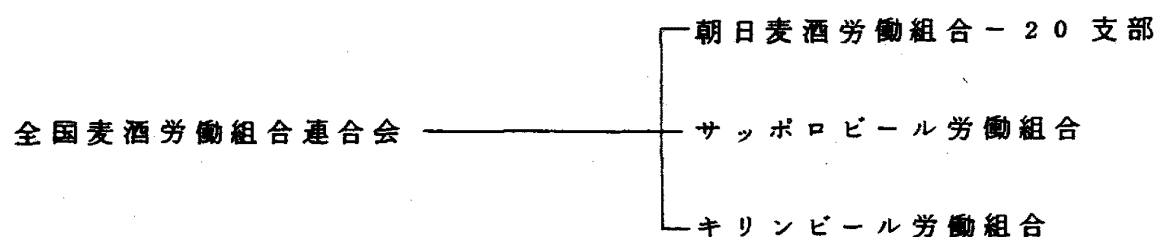
(注) 1. 平均給与月額(税込)は基準内賃金及び基準外賃金(賞与を除く)の合計額とし58年1月から58年12月迄の月平均によるものです。

2. 上記従業員数は理事25名を除いた人数です。

3. 臨時従業員の期中平均雇用人数は323人(男62人、女261人)です。

(2) 労働組合の状況

イ. 組 織



ロ. 労働組合との関係

特記すべき事項はありません。

第 2 事 業 の 概 況

1. 会社の目的及び事業の内容

(1) 会社の目的

1. ビールその他の酒類の製造、販売
2. 清涼飲料その他の飲料の製造、販売
3. 医薬品、医薬部外品、検査用試薬、医療用具、動物用医薬品および化粧品の製造、販売
4. 微生物利用製品並びに酵素剤を含む生物化学利用製品の製造、販売
5. 食品および食品添加物の製造、販売
6. 肥料および飼料の製造、販売
7. 不動産の売買、貸借、管理運営、開発、利用および山林の経営
8. 前各号に付帯または関連する一切の事業

(2) 事業の内容

主たる業務

当社の主たる業務は、酒類・飲料・食品および薬品の製造ならびに販売です。

その製品を、原料から製品の完成に至るまで、総合的技術に基づく一貫作業によって製造しています。

また、フランス、ドイツから各種のワインを輸入し、販売しています。

なお、当社は、北海道朝日麦酒株式会社に対し、アサヒビール、三ツ矢サイダー、バヤリースオレンジ商標等の北海道地域における使用許諾およびこれに伴う技術指導を行なっています。

主要製品の製造工程概略

主要製品の製造工程概略および関連図は別表表示のとおりです。

製品の特質

製 品 名		製 品 の 特 質	形 状
ビ ー ル	アサヒビール	主原料として麦芽およびホップを、副原料として米、コーングリッツ、コーンスターチを使用したドイツ式下面発酵法によるビルゼン型淡色ビールであり、瞬間酵母処理したビールです。	びん詰品
	アサヒ生ビール	主原料として麦芽およびホップを、副原料として米、コーングリッツ、コーンスターチを使用したドイツ式下面発酵法によるビルゼン型淡色ビールであり、瞬間酵母処理をしないビールです。	びん詰品 缶詰品 樽詰品
	アサヒブラック	淡色麦芽の他にミュンヘン麦芽・カラメル麦芽・黒麦芽を使用したミュンヘン型濃色ビールであり、瞬間酵母処理した黒ビールです。	びん詰品
	アサヒ 黒 生 ビール	淡色麦芽の他にミュンヘン麦芽・カラメル麦芽・黒麦芽を使用したミュンヘン型濃色ビールであり、瞬間酵母処理をしない黒ビールです。	びん詰品 缶詰品 樽詰品
	アサヒスタウト	上面発酵酵母を使用して醸造したアルコール含量が高く、香味に特色をもたせた英国式濃色ビールです。	びん詰品

製 品 名		製 品 の 特 質	形 状
ビ ー ル	レーベンプロイ	主原料としてヨーロッパ産の麦芽およびホップを使用し、副原料は全く使用せずに西独レーベンプロイ社の処方に従って醸造した下面発酵法によるドイツビールであり、瞬間酵母処理をしない生ビールです。	びん詰品 缶詰品 樽詰品
	三ツ矢サイダー	糖類（砂糖、果糖ぶどう糖液糖）、クエン酸、香料（当社独自の香料を配合）を原料とした炭酸飲料です。	びん詰品 缶詰品
	三ツ矢パディ	糖類（砂糖、果糖ぶどう糖液糖）、クエン酸、香料（当社独自の香料を配合）、果汁の他に、1%未満のアルコール分を含む炭酸飲料です。	びん詰品 缶詰品
	バヤリースオレンジ	果汁、糖類（ぶどう糖果糖液糖、砂糖）、香料などを原料とした果汁入り清涼飲料です。	びん詰品 缶詰品
	三ツ矢コーヒー	砂糖、コーヒー、全粉乳、脱脂粉乳、香料などを原料としたコーヒー飲料です。	缶詰品
	ウキルキンソン タンサン	兵庫県六甲山系の天然鉱泉水による炭酸水です。	びん詰品 缶詰品
飲 料	ブリッブス	砂糖の他、スウェーデン・ブリッブス社が独自に開発した電解質を含有するスポーツ飲料です。	びん詰品 缶詰品
	エビオス	乾燥ビール酵母を原料としており、ビタミンB群、アミノ酸、ミネラルを含み栄養障害、栄養補給、妊産婦・授乳婦・虚弱体質者の栄養補給、胃腸疾患、（胃弱、胸やけ、下痢、便秘、消化不良）、食欲不振に効果をあらわす薬品です。 なお、本品の散剤は乾燥酵母という名称で日本薬局方に収載されています。	錠 粉 剤 末
	ミースト （酵母エキス）	酵母エキスを主体とする調味料であり、アミノ酸、ペプチド、核酸関連成分などを含み、呈味成分と旨味成分を含有しています。	

事業部門別の販売金額によるウエイト

区 分	ビ ー ル	飲 料	食 品 ・ 薬 品	計
第 5 9 期	7 9.1 8 %	2 0.0 4 %	0.7 8 %	1 0 0 %
第 6 0 期	7 9.9 5	1 8.5 1	1.5 4	1 0 0

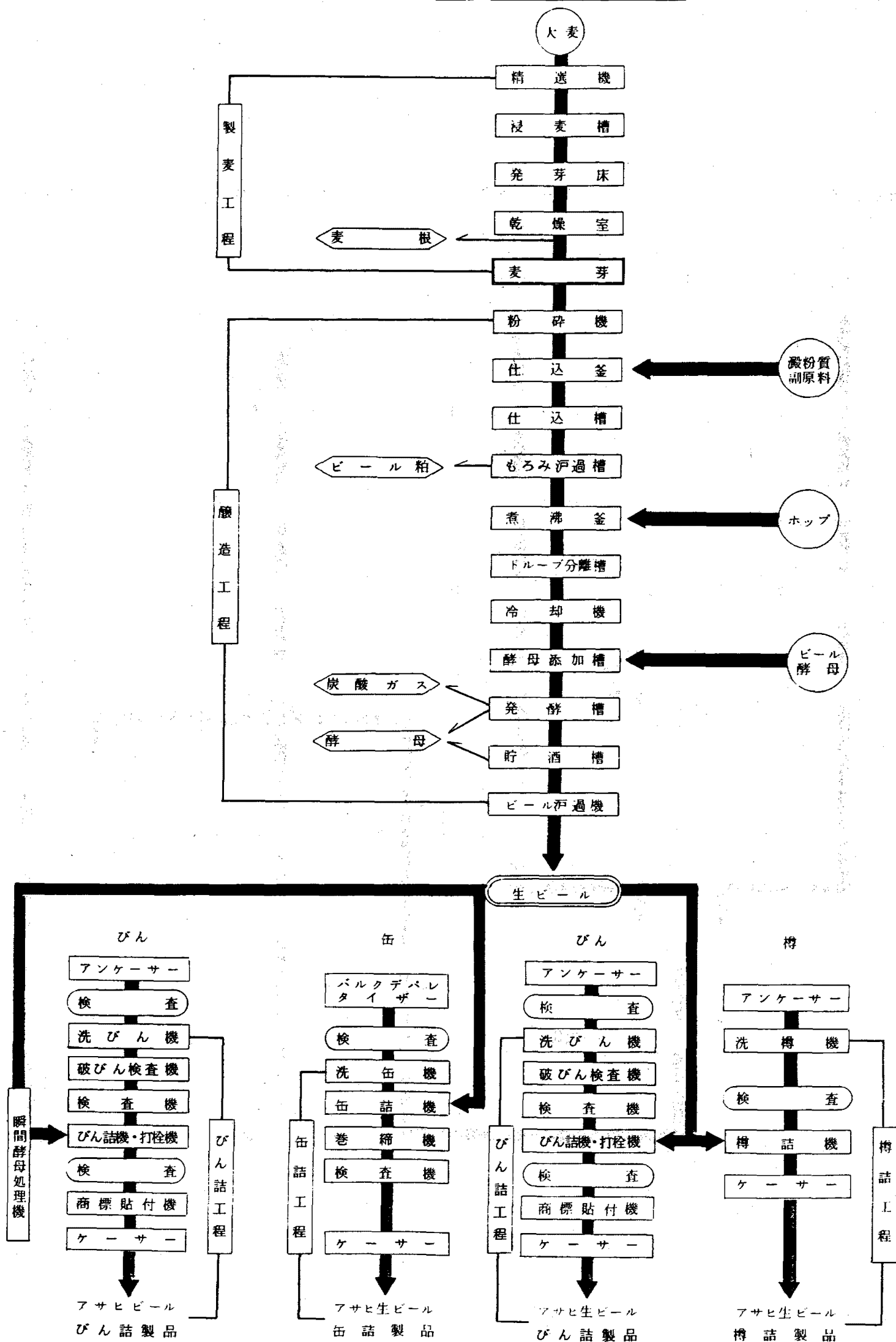
(3) 事業内容の変更等

昭和58年1月20日クリフオードウキルキンソンタンサン鉱泉株式会社と契約を締結し、ウキルキンソン商標権、容器等を取得しました。この結果、当社の主たる業務のうちウキルキンソンタンサン等についても製造から販売まで一貫して行うことになりました。

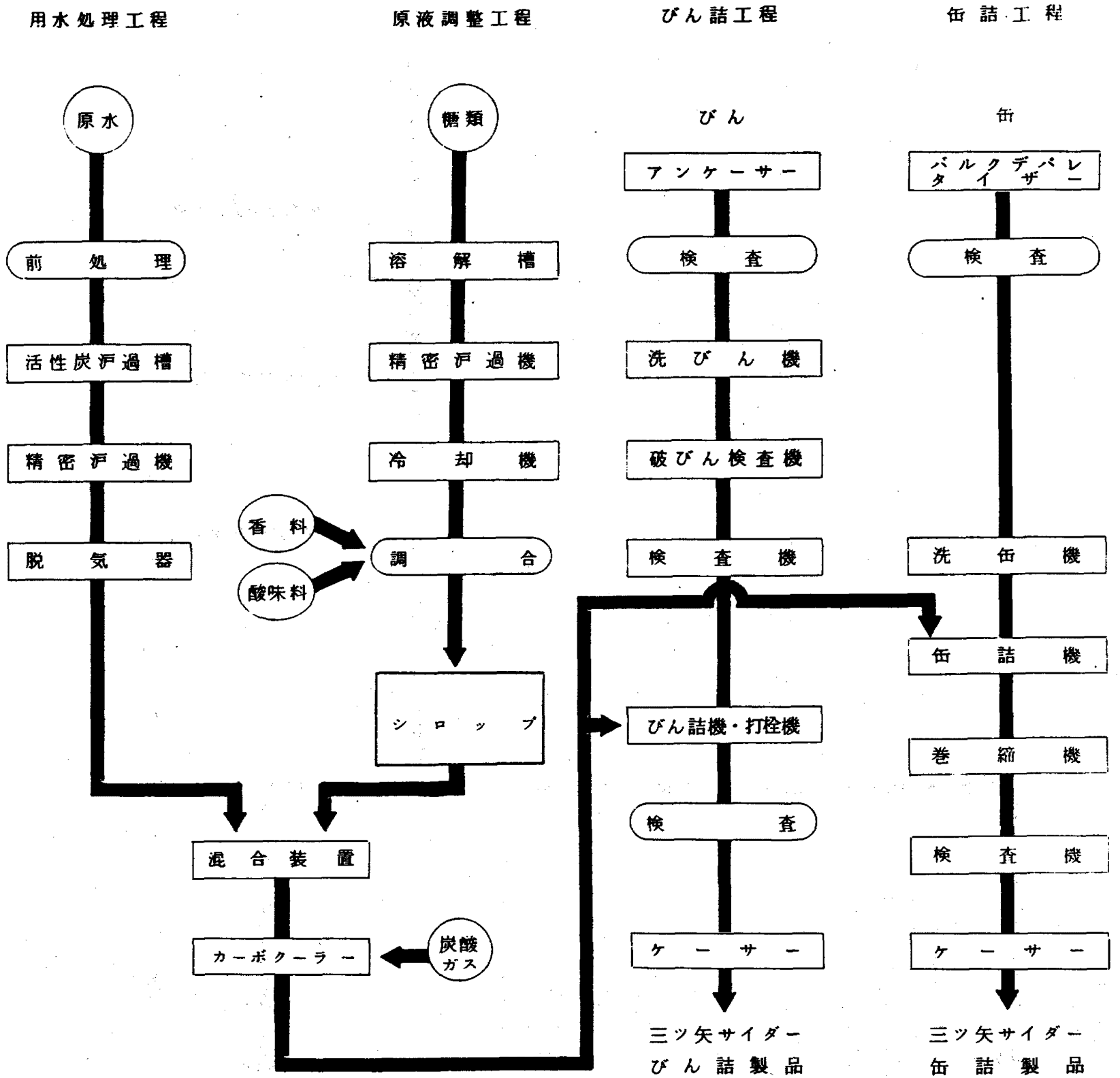
2. 経営上の重要な契約

- (1) 昭和57年、西独レーベンプロイ社と技術提携し、同社ブランドのビールを、当社で製造、販売するための契約を締結しています。
- (2) 昭和58年4月、スポーツ飲料ブリッブスを製造、販売するため、スウェーデンのブリッブス社のライセンスを有する旭フーズ株式会社とライセンス契約を締結しました。
- (3) 昭和58年3月、オーストラリアのワイナリーで自社ワインを生産するため、同国のリンデマン社と業務提携に関する契約を締結しました。
- (4) 昭和58年10月、英国シュウェップス・インターナショナル社と技術提携し、シュウェップスブランドの清涼飲料を当社で製造、販売するための契約を締結しました。

アサヒビールの製造工程概略及び関連図



三ツ矢サイダーの製造工程概略及び関連図



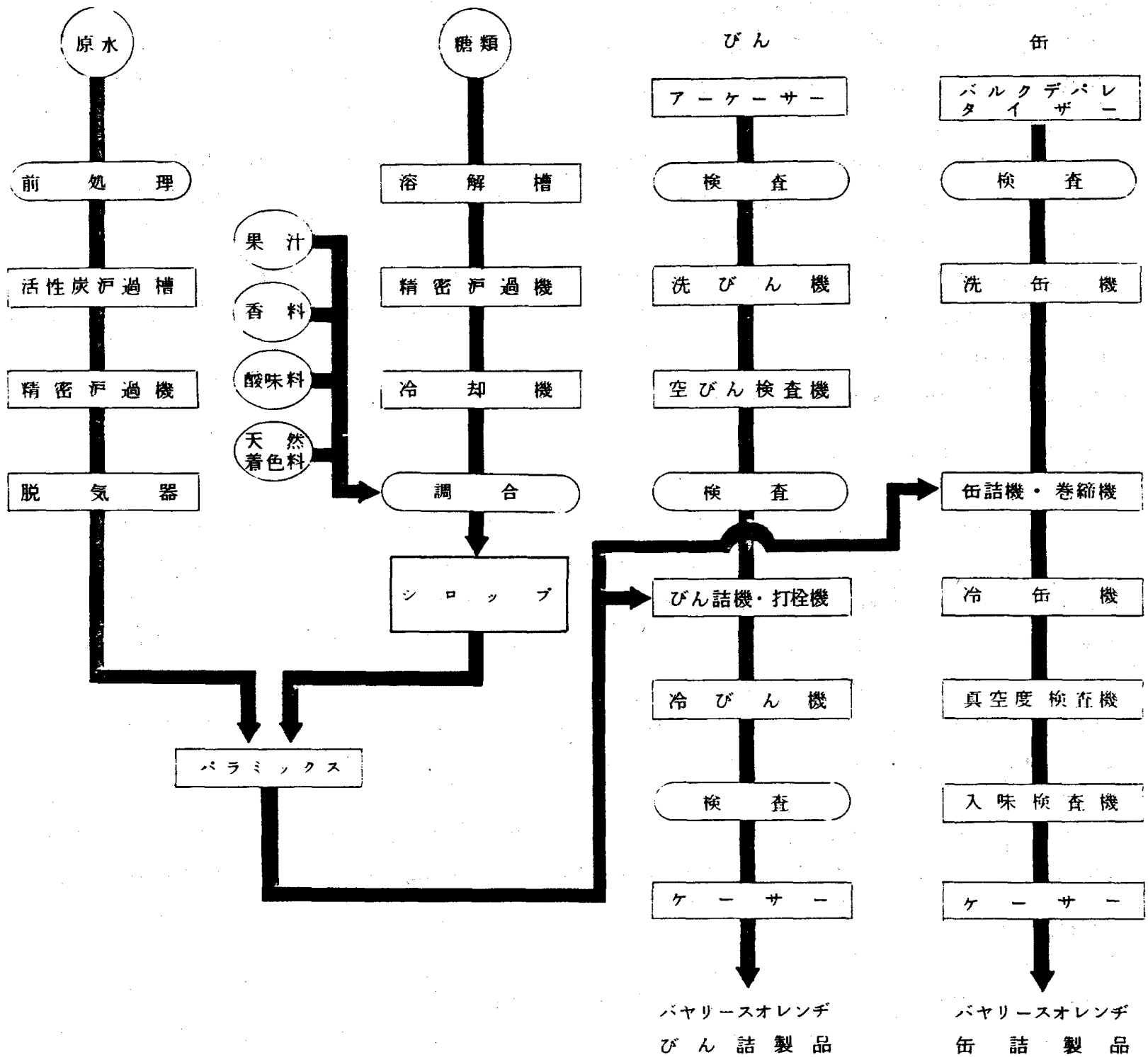
果実飲料の製造工程概略及び関連図

用水処理工程

原液調製工程

びん詰工程

缶詰工程



第 3 営 業 の 概 況

1. 概 況

(1) 営業の経過及び成果

当期のわが国経済は、上半期は依然低迷のうちに推移しましたが、下半期に入るとともに輸出が増勢に転じ、個人消費や設備投資も回復の兆しをみせはじめするなど景気の先行きにやや明るさがみえてきました。

ビール業界は前期に引き続き各社が積極的に新商品を開発上市して需要の喚起に努めました。上半期末以降の冷夏模様のため需要の停滞が懸念されましたが、8月に入り一転して記録的な猛暑となりました結果、業界全体の年間売上げ数量は3%強の増加になったものと思われます。

業界各社は10月に入りビール価格の改定を行いました。当社も10月4日から改定を実施いたしました。

飲料業界は、消費の低迷が続くなかで、競合商品の新規参入があいどろき、厳しい環境下で推移し、総需要は通期ではほぼ前期並に止まったものと思われます。

このような状況のもとで当社は各品種にわたり新商品を開発上市するとともに、全社を挙げて拡販努力を重ねてきました。この結果、当期の売上高は炭酸飲料の減収がありましたもののビール部門を中心とする売上増が寄与し、前期比6.4%増の214,783百万円となりました。

一方、経常利益につきましては、各般にわたり効率化、合理化を進め業績向上のための諸施策を実施いたしましたが、販売促進費用の増加などもありまして、2,436百万円と前期に比べ3億円余の増加に止まり、当期純利益（前期は当期利益）は前期に比べ1.8%増の1,323百万円となりました。

以下、営業部門別の状況を申し上げます。

（ビール・ワイン部門）

＜ビール＞

「アサヒビール」につきましては、消費者の生ビール志向に即応して「ライブビアカンペーン」を継続展開いたしました。新商品につきましても生ビール路線にそって開発上市し、「生ならアサヒ」の定着化に努めました。また、西独レーベンブロー社との提携によって本場ドイツの生ビールをわが国で初めて生産、発売したことは業界でも大きな話題を呼びました。また、「びん」でも「缶」でもない第3の容器「ボトル1.2ℓ」は、今までにない斬新な形状・デザインと冷蔵庫のドアにも収納できる機能性などによって、ヤング層を中心に大変好評を博しております。

以上のような新商品の積極的発売と日常のきめ細かい営業活動による拡販の結果、当期の売上高は業界平均の伸びを上回り前期比7.4%増の170,843百万円となりました。

＜ワイン＞

ワインにつきましては、業界全体が順調な伸びを続けている中であって、当社は輸入ワインの品揃えをさらに充実して中・高級品の拡販に注力いたしました。以上の結果、当期の売上高は前期比14.1%増の1,095百万円となりました。

（飲料部門）

＜炭酸飲料＞

炭酸飲料は消費者の嗜好の多様化に対応して「三ツ矢」につきましては「クリスタルC」、「パディ」、「カサブランカ」を、「ウキルキンソン」につきましてはドライジンジャーエールPS300と同250ml缶を新発売しましたが、いずれも順調な売上げを示しております。

これに対し、主力商品のうち「ウキルキンソンタンサン」は好調な売れ行きを示しましたものの、サイダー大びんが競争の激化や消費者の購買態様の変化などの影響もあって、8・9月の猛暑にもかかわらず前期よりも減少し、また缶サイダーも前年の価格改定の反動もあって苦戦を余儀なくされました。

以上の結果、当期の売上高は遺憾ながら前期比6.4%減の26,908百万円となりました。

<果実飲料>

「パヤリース」につきましては、業界全体の需要が減少しているなかで一流ブランドとして堅調に推移しております。新発売したオレンジPS300とグレープフルーツPS300なども好調な売れ行きをみせており、特にオレンジPS300は主力商品として育ちつつあり、市場に広く定着いたしました。一方、成長しているカップベンダー市場にも本格的に参入し成果を挙げつつあります。以上の結果、当期の売上高は前期比8.9%増の10,760百万円となりました。

<その他飲料>

当社がライセンス契約に基づき生産を始めたスウェーデン・オリンピック委員会公認のスポーツ飲料「ブリップス」は4月から販売を開始し、順調に伸びております。

また、8月から「ウキルキンソンミネラルウォーター1ℓ」を新発売しましたが、幸い好評で将来の成長商品として期待しております。

以上の新商品に「三ツ矢コーヒー」などを加えたその他飲料の当期の売上高は前期比16.0%増の1,878百万円となりました。

(食品・薬品部門)

食品部門につきましては、2月に食品部を発足させ、消費者のニーズにあった商品の開発上市に積極的に取り組んできました。

健康食品の一環として11月に缶豆乳を上市しました。業務用原料食品としては、酵母エキス、ビーフエキス等の原料調味料が好調であります。

薬品部門では、主力商品「エビオス」は、ビール酵母に対する評価の高まりもあって依然として堅調であり、ビール酵母を配合した乳酸菌製剤「新ラクトーン」も大きな伸びを示しました。

また、栄養補助食品バイタルエースも大都市を中心に展開しており、これらを含めた食品・薬品部門の当期売上高は前期比11.5%増の3,297百万円(前期上半期は旧エビオス薬品工業株式会社の売上高)となりました。

(2) 今後の見通し

本年の国内景気は、民間需要を中心に緩やかな回復過程をたどるものと思われますが、ビールにつきましては酒税増税の影響などにより総需要の拡大は期待薄であります。従って業界の競争は、中味、容器の多様化による新商品開発、広告宣伝をはじめとする販売促進活動を中心として、一段と激化するものと思われます。また、飲料につきましても、消費者ニーズの多様化に応じた多品種化がさらに進展し、ビール同様、激しい市場競争が展開されるものと予想されます。

このような状況下において、当社はビール部門では従来からの「ライブビアキャンペーン」をさらに推進し、生ビール路線を一層強化するとともに、消費者のニーズをとらえたユニークな新商品の開発をひき続きとり進めてまいります。また、営業全般にわたり活発な活動を展開して、昨年来の増勢傾向を定着させるべく努力する所存であります。

ワインにつきましては、オーストラリアのリンデマン社との提携による当社初の自社ブランドワイン「マイセラー」を発売し、ワイン部門の柱として育てたいと考えております。

飲料部門では、三ツ矢・パヤリース・ウキルキンソンに加え、ヨーロッパの著名な清涼飲料のシュウェップスブランドをライセンス生産し、首都圏で発売するなど、積極的な商品展開と営業活動の強化によって一層の拡販に努めます。

食品部門では、健康志向をはじめとする消費者のニーズに応えた新商品の開発を推進します。

薬品部門では、エビオスを中心とした商品開発を進めるとともに、研究開発体制を整備し当部門の強化に積極的に取り組んでまいります。

当社をとり巻く環境には、なお厳しいものがありますが、全社を挙げて営業力・研究開発体制・財務体質の強化等に取り組む、業績向上に邁進する所存であります。

2. 生産能力

製 品 名	設備能力（年間）の推移		設備能力の算定方法等
	昭和57年12月末	昭和58年12月末	
ビ　　ー　　ル	581,400 <i>kl</i>	581,400 <i>kl</i>	(貯酒槽容量)×(年間平均回転率) その他仕込・びん詰能力等総合判定し算定
飲　　料	342,960 <i>kl</i>	342,960 <i>kl</i>	(詰能力)×(年間稼働日数)により算定
食 品 ・ 薬 品	2,702百万円	2,844百万円	昭和57年12月末は、昭和57年年間の生産計画 昭和58年12月末は、昭和58年年間の生産計画

(注) 食品・薬品については、それぞれ品質、形状を異にしているため、生産能力の算定は極めて困難であり、生産能力に代えて年間の生産計画を表示しました。また、生産計画金額は、販売見込価格で算定しています。

3. 生産実績

製 品 名	第59期 (昭和57年 1月 1日から 昭和57年12月31日まで)			第60期 (昭和58年 1月 1日から 昭和58年12月31日まで)		
	合 計	月 平 均	操 業 率	合 計	月 平 均	操 業 率
ビ　　ー　　ル	457,861 <i>kl</i>	38,155 <i>kl</i>	79%	483,196 <i>kl</i>	40,266 <i>kl</i>	83%
飲　　料	178,717 <i>kl</i>	14,893 <i>kl</i>	52%	166,916 <i>kl</i>	13,910 <i>kl</i>	49%
食 品 ・ 薬 品	1,428百万円	238百万円	106%	3,121百万円	260百万円	110%

- (注) 1. 飲料については、上記のほかに製造委託による生産実績が、第59期42,450 *kl*、第60期40,148 *kl*あります。
2. 食品、薬品の第59期については、昭和57年7月1日から昭和57年12月31日までの半年間の生産実績です。

主要原材料の入手量、使用量及び期末在庫量

製品名	原材料品名：単位	第59期 (昭和57年1月1日から昭和57年12月31日まで)			第60期 (昭和58年1月1日から昭和58年12月31日まで)		
		入 手 量	使 用 量	期末在庫量	入 手 量	使 用 量	期末在庫量
ビ ー ル	大 麦 <i>Kg</i>	9,754,250	11,809,800	6,601,950	10,909,875	9,478,925	8,032,900
	麦 芽 <i>Kg</i>	50,148,606	48,766,246	16,953,006	51,254,522	52,098,372	16,109,156
	コーンスターチ <i>Kg</i>	10,017,850	10,126,360	290,965	11,456,265	11,308,390	438,840
	コーングリッツ <i>Kg</i>	7,332,042	7,419,032	207,593	6,758,558	6,627,146	339,005
	米 <i>Kg</i>	1,008,876	821,858	261,788	925,172	1,057,525	129,435
	ホ ッ プ <i>Kg</i>	347,878	608,839	1,098,363	430,718	624,750	904,331
	び ん 千 本	511,323	543,452	61,227	554,175	556,305	59,097
飲 料	王 冠 千 個	542,238	529,645	32,062	511,245	517,486	25,821
	砂糖・液糖 <i>Kg</i>	25,801,486	25,792,699	224,789	30,009,517	29,911,769	322,537
	香 料 <i>ℓ</i>	324,115	323,020	17,878	279,906	275,409	22,375
	オレンジ果汁 <i>Kg</i>	1,070,506	1,122,899	140,778	830,890	754,613	217,055
	ク エ ン 酸 <i>Kg</i>	238,911	233,612	13,285	234,376	236,810	10,851
	炭 酸 ガ ス <i>Kg</i>	2,272,643	2,272,603	78,540	1,914,120	1,917,972	74,688
	サイダーびん千本	362,414	350,620	148,926	295,182	289,143	154,965
料	サイダー王冠千個	353,127	351,658	21,251	291,407	281,432	31,226

主要原材料価格の推移

原 材 料 名	単 位	価 格	改 定 時 期	原 材 料 名	単 位	価 格	改 定 時 期						
国 産 大 麦	ton	216,510円 212,200	昭和57年 7月 昭和58年 7月	コーングリッツ	ton	80,700円 81,100 79,700 78,700 77,900 79,000 80,000 84,100	昭和57年 1月 4月 7月 10月 昭和58年 1月 4月 7月 10月						
輸 入 麦 芽	ton	107,530円 110,410 114,020 116,349 100,560 99,172 95,871 99,150	昭和57年 1月 4月 7月 10月 昭和58年 1月 4月 7月 10月										
		国産ホップ	Kg			2,646円 2,568	昭和57年 8月 昭和58年 8月						
						輸 入 ホ ッ プ	Kg	1,432円 1,175円	昭和57年 4月 昭和58年 4月				
								コーンスターチ	ton	91,000円 91,600 89,800 89,000 87,000 86,100 90,100 92,800	昭和57年 1月 4月 7月 10月 昭和58年 1月 4月 7月 10月		
						砂 糖 (グラニュー糖)	Kg			232円 225 180 173 169 173 208 213	昭和57年 1月 4月 7月 10月 昭和58年 1月 4月 7月 10月		
										濃 縮 果 汁	Kg	475円 459	昭和57年 8月 昭和58年 8月

(注) 価格は購入価格を示し、国産大麦、輸入麦芽及びホップについては運賃等諸経費を含んでいます。

4. 受注状況と生産計画

受注状況 当社では受注生産はほとんど行っていません。

生産計画

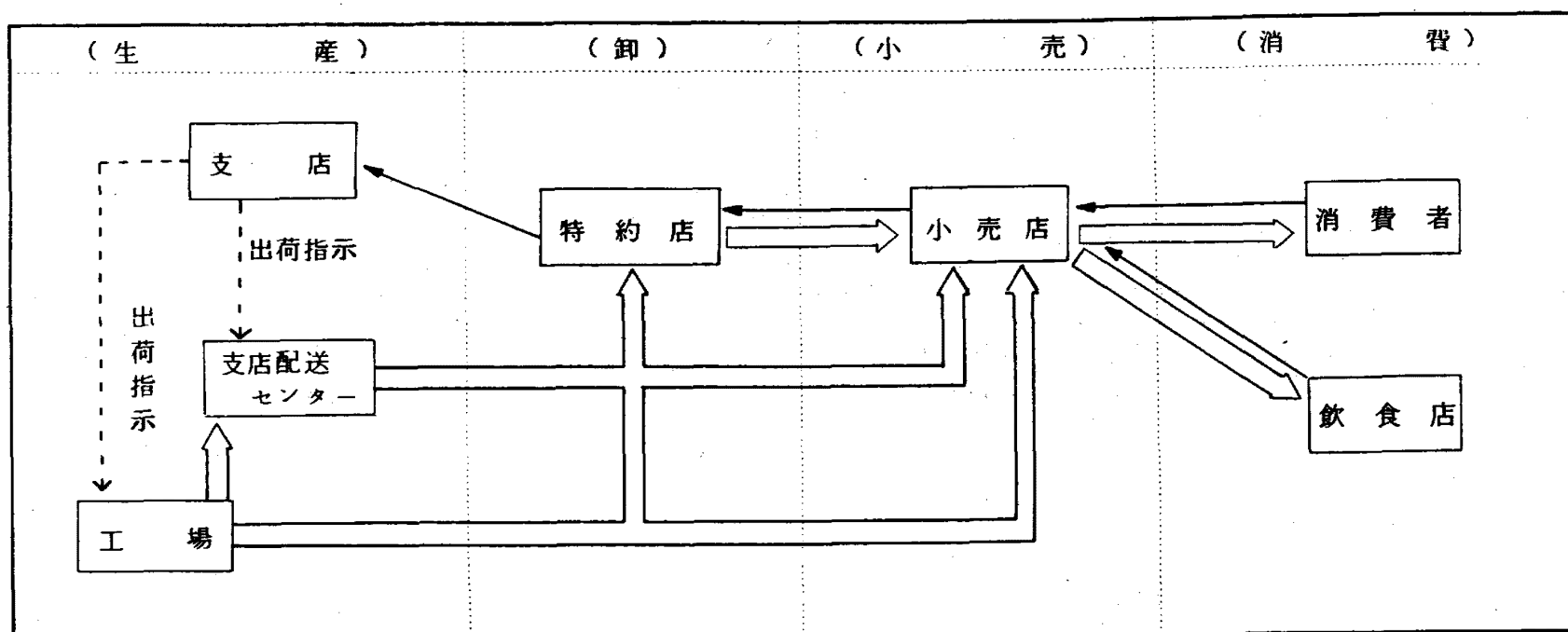
製 品 名	昭和59年1月から3月まで	昭和59年4月から6月まで	合 計
ビ ル	82,000 kl	169,000 kl	251,000 kl
飲 料	52,000 kl	67,000 kl	119,000 kl
食 品 ・ 薬 品	730百万円	900百万円	1,630百万円

5. 販売実績

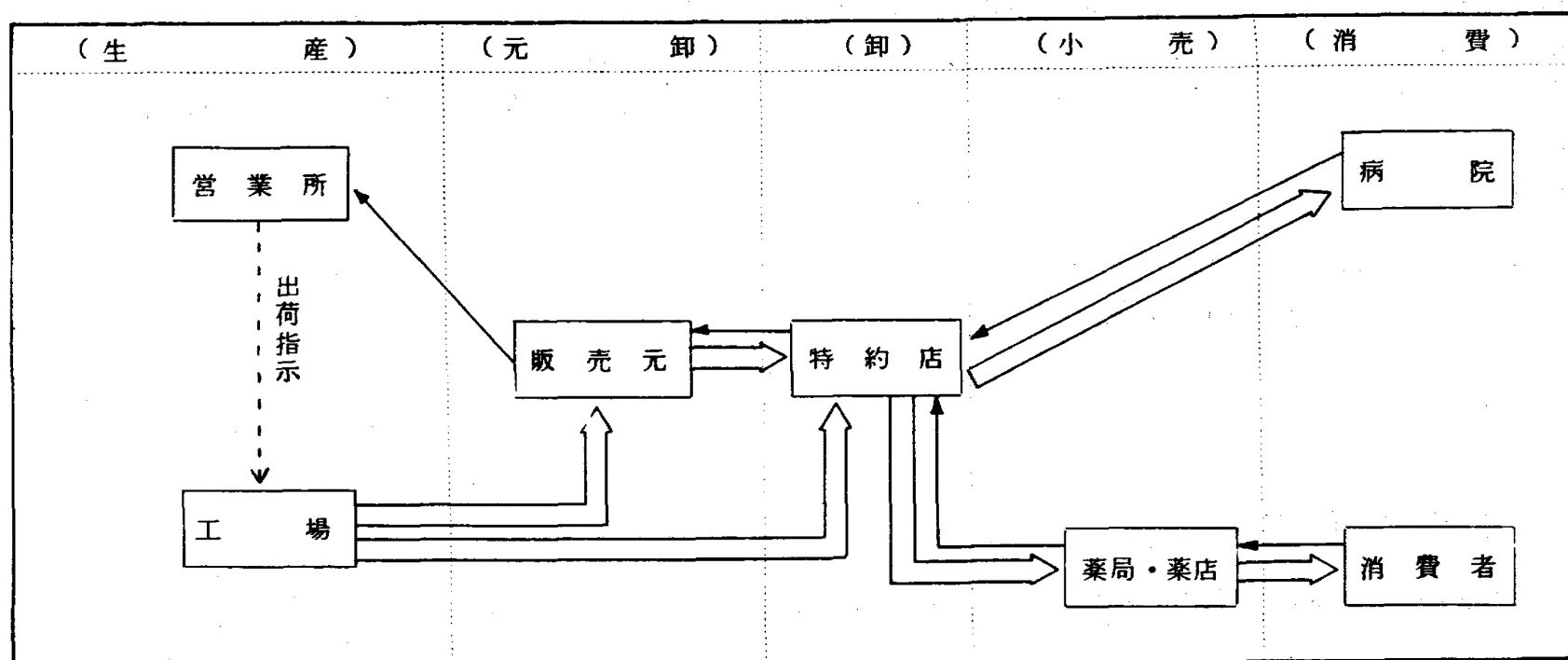
(1) 販売経路 製品によっては多少経路が異なる場合がありますが、原則として下記経路により販売しています。

(注) ← 商流経路(受注と代金回収) → 物流経路(配送)

酒 類 ・ 飲 料



薬 品



(2) 販 売 実 績

区 分		第59期 (昭和57年 1月 1日から 昭和57年12月31日まで)		第60期 (昭和58年 1月 1日から 昭和58年12月31日まで)	
		数 量	金 額	数 量	金 額
ビ ー ル	計	4 5 4,022 <i>kl</i>	1 5 9,030 百万円	4 8 2,831 <i>kl</i>	1 7 0.843 百万円
	月 平 均	3 7,835 <i>kl</i>	1 3,253 百万円	4 0,236 <i>kl</i>	1 4,236 百万円
飲 料	計	2 2 1,390 <i>kl</i>	4 0,261 百万円	2 0 1,475 <i>kl</i>	3 9,546 百万円
	月 平 均	1 8,449 <i>kl</i>	3,355 百万円	1 6,790 <i>kl</i>	3,295 百万円
ワ イ ン	計	7 5 9 <i>kl</i>	9 6 0 百万円	8 6 4 <i>kl</i>	1,095 百万円
	月 平 均	6 3 <i>kl</i>	8 0 百万円	7 2 <i>kl</i>	9 1 百万円
食 品 ・ 薬 品	計	—	1,564 百万円	—	3,297 百万円
	月 平 均	—	2 6 0 百万円	—	2 7 4 百万円
合 計 金 額	計		2 0 1,816 百万円		2 1 4,783 百万円
	月 平 均		1 6,948 百万円		1 7,898 百万円

- (注) 1. 金額は、製造者販売価格（酒税、物品税込）によっています。
2. 飲料の販売実績には、製造委託により生産した製品が含まれています。
3. 食品・薬品については、品質、形状、包装等が多岐にわたっていて、数量の表示は困難であり記載を省略しました。
4. 食品・薬品の第59期については、昭和57年7月1日から昭和57年12月31日までの半年間の販売実績です。

主要製品の最近の製造者販売価格（食品・薬品は標準的な小売価格）は次のとおりです。

製 品 名		単 位	価 格	改 定 の 時 期
ビ	アサヒビール (淡色ビール)	大 び ん (6 3 3 ml) 1 本	199.55円 ※ (126.66円) 208.05円 ※ (126.66円)	昭和56年 5月 58年10月
		中 び ん (5 0 0 ml) 1 本	166.40円 ※ (100.05円) 175.90円 ※ (100.05円)	昭和56年 5月 58年10月
		小 び ん (3 3 4 ml) 1 本 スタービィン (3 3 4 ml) 1 本	115.50円 ※ (66.83円) 123.10円 ※ (66.83円)	昭和56年 5月 58年10月
		樽 び ん (3 0 0 ml) 1 本	132.50円 (60.03円) 140.25円 (60.03円)	昭和58年 4月 (新発売) 58年10月
		缶 詰 (1 ℓ) 1 缶	366.00円 (200.10円) 377.50円 (200.10円)	昭和56年 5月 58年10月
		缶 詰 (7 5 0 ml) 1 缶	279.25円 (150.07円) 286.50円 (150.07円)	昭和57年 4月 (新発売) 58年10月
		缶 詰 (5 0 0 ml) 1 缶	185.75円 (100.05円) 193.50円 (100.05円)	昭和56年 5月 58年10月
		缶 詰 (3 5 0 ml) 1 缶	141.00円 (70.03円) 147.75円 (70.03円)	昭和56年 5月 58年10月
		缶 詰 (2 5 0 ml) 1 缶	111.75円 (50.02円) 118.25円 (50.02円)	昭和56年 5月 (新発売) 58年10月
		樽 詰 1 ℓ	349.60円 ※ (200.10円) 360.00円 ※ (200.10円)	昭和56年 5月 58年10月
		10ℓ樽 1 本	414.700円 ※ (200.100円) 389.200円 ※ (200.100円) 393.000円 ※ (200.100円)	昭和56年 5月 57年 2月 58年10月
		ミニ樽 7 (7 ℓ) 1 本	291.600円 (140.070円) 306.600円 (140.070円)	昭和56年 5月 58年10月
		ミニ樽 5 (5 ℓ) 1 本	209.600円 (100.050円) 220.200円 (100.050円)	昭和56年 5月 58年10月
		ミニ樽 3 (3 ℓ) 1 本	129.200円 (60.030円) 135.400円 (60.030円)	昭和56年 5月 58年10月
		ミニ樽 2 (2 ℓ) 1 本	92.700円 (40.020円) 97.200円 (40.020円)	昭和56年 5月 58年10月
		ミニ樽 1.2 (1.2 ℓ) 1 本	55.650円 (24.012円) 58.300円 (24.012円)	昭和58年 3月 (新発売) 58年10月
		ボトル 1.2 (1.2 ℓ) 1 本	55.650円 (24.012円) 58.300円 (24.012円)	昭和58年 4月 (新発売) 58年10月
ル	アサヒ黒ビール	小 び ん (3 3 4 ml) 1 本	127.00円 ※ (66.83円) 135.10円 ※ (66.83円)	昭和56年 5月 58年10月
		樽 び ん (3 0 0 ml) 1 本	151.50円 (60.03円) 159.25円 (60.03円)	昭和58年 4月 (新発売) 58年10月
		缶 詰 (3 5 0 ml) 1 缶	167.25円 (70.03円) 169.50円 (70.03円)	昭和57年 9月 (新発売) 58年10月
		缶 詰 (2 5 0 ml) 1 缶	128.75円 (50.02円) 132.50円 (50.02円)	昭和58年 4月 (新発売) 58年10月
		ミニ樽 2 (2 ℓ) 1 本	1,005.00円 (400.20円)	昭和57年 5月 (新発売)
	アサヒスタウト	小 び ん (3 3 4 ml) 1 本	136.00円 ※ (66.83円) 152.50円 ※ (66.83円)	昭和56年 5月 58年10月
	レーベンブレイ	び ん 詰 (3 5 0 ml) 1 本 缶 詰 (3 5 0 ml) 1 缶	190.00円 (70.03円)	昭和58年 4月 (新発売)
		缶 詰 (5 0 0 ml) 1 缶	250.00円 (100.05円)	昭和58年 4月 (新発売)

製 品 名		単 位	価 格	改 定 の 時 期
飲 料	三ッ矢サイダー	大びん (350ml) 1本	48.00円※ (2.20円)	昭和55年12月
		小びん (200ml) 1本	42.08円※ (1.85円)	昭和57年 1月 (新発売)
		缶詰 (250ml) 1缶	60.33円 (2.50円) 67.47円 (2.80円)	昭和54年11月 57年10月
		缶詰 (500ml) 1缶	82.50円 (3.45円) 89.71円 (3.75円)	昭和54年 4月 (新発売) 57年10月
	三ッ矢クリスタルC	びん詰 (300ml) 1本	73.60円 (3.10円)	昭和58年 1月 (新発売)
		びん詰 (1.2ℓ) 1本	191.33円 (8.15円)	昭和58年 6月 (新発売)
		缶詰 (250ml) 1缶	73.60円 (3.10円)	昭和58年 4月 (新発売)
	三ッ矢パティ	びん詰 (300ml) 1本	110.40円 (4.70円)	昭和58年 2月 (新発売)
		缶詰 (250ml) 1缶	88.30円 (3.75円)	昭和58年 2月 (新発売)
	三ッ矢クリームソーダ カサブランカ	缶詰 (250ml) 1缶	73.60円 (3.10円)	昭和58年 7月 (新発売)
	バヤリースオレンジ	びん詰 (200ml) 1本	44.50円※	昭和55年 9月
		びん詰 (300ml) 1本	73.60円	昭和57年 9月 (新発売)
		びん詰 (500ml) 1本	86.40円※	昭和55年 9月
		びん詰 (1ℓ) 1本	153.33円	昭和57年 4月 (新発売)
		缶詰 (250g) 1缶	68.00円 67.47円	昭和55年 9月 57年10月
		缶詰 (500g) 1缶	89.71円	昭和58年11月 (新発売)
	ウエルキンソントンサン	びん詰 (190ml) 1本	37.08円※ (1.55円)	昭和58年 1月
		びん詰 (340ml) 1本	42.92円※ (1.85円)	昭和58年 1月
	ウエルキンソン ドライジンジャーエール	びん詰 (190ml) 1本	42.92円※ (1.85円)	昭和58年 1月
		びん詰 (300ml) 1本	73.60円 (3.10円)	昭和58年 3月 (新発売)
缶詰 (250ml) 1缶		67.47円 (2.80円)	昭和58年 3月 (新発売)	
ウエルキンソンミネラルウォーター	びん詰 (1ℓ) 1本	139.50円	昭和58年 8月 (新発売)	
三ッ矢コーヒー	缶詰 (250g) 1缶	72.00円	昭和56年 3月 (新発売)	
	缶詰 (190g) 1缶	72.00円	昭和57年 3月 (新発売)	
プ リ ッ プ ス	びん詰 (300ml) 1本	80.00円 (3.75円)	昭和58年 4月 (新発売)	
	缶詰 (250g) 1缶	73.60円 (3.10円)	昭和58年 4月 (新発売)	
食 品 ・ 薬 品	エ ビ オ ス	びん詰 2,000錠 1本	2,200.00円	昭和57年 7月
		びん詰 1,000錠 1本	1,200.00円	昭和57年 7月
	新 ラ ク ト ー ン	びん詰 650錠 1本	1,500.00円	昭和57年 7月
		びん詰 300錠 1本	750.00円	昭和57年 7月
	梅 ぼ し 純	函 詰 30粒 1函	200.00円	昭和57年 7月
	檸檬 V C	函 詰 16粒 1函	200.00円	昭和57年 7月

- (注) 1. 価格欄金額は()内に記載した酒税または物品税額を含みます。
 2. 価格欄に※印を付したものは中味価格です。
 3. 10ℓ樽の価格には卸手数料を含みます。

輸入商品のうち主たるものの最近の標準的な小売価格は次のとおりです。

商 品 名	単 位	価 格	改 定 の 時 期
フィロン・ルージュ(フランス・ボルドーワイン)	750mlびん 1本	1,000円	昭和48年9月
キューベ・デ・シャスール(フランス・ブルゴーニュワイン)	750mlびん 1本	1,200円	昭和55年4月
ドラーテン・ターフェルワイン(ドイツワイン)	700mlびん 1本	1,000円	昭和49年7月
ロゼ・ダンジュ (フランス・ロワールワイン)	750mlびん 1本	1,300円	昭和58年5月(新発売)

輸入先は次のとおりです。

フランス	ボルドー市	シュレーダー・エ・シーラー社
フランス	ボヌ市	ブジャール・エイネ・エ・フィス社
フランス	ソミュール市	レミー・パニエ社
フランス	ランス市	クルーグ社
西ドイツ	アルフ	エバルト・テオドル・ドラーテン社

これら輸入先の取扱商品を現地港本船積込渡しにて買取り、国内における一手販売を行なっています。

第 4 設 備 の 状 況

1. 設 備

投 下 資 本

(昭和58年12月31日現在)(単位:百万円)

科目	所属	吾妻橋工場	東京大森工場	名古屋工場	吹田工場	西宮工場	博多工場	福島工場	柏工場	東京工場	大阪工場	その他	計
有形固定資産													
建 物		428	1,681	1,291	930	980	860	1,631	457	70	72	2,588	10,994
構 築 物		44	141	244	330	511	242	318	106	14	3	325	2,283
機械及び装置		920	2,033	2,198	2,811	2,078	1,903	1,755	1,102	119	54	86	15,064
車輛運搬具		8	1	1	1	4	0	0	0	4	2	124	151
工具器具備品		157	40	25	173	39	79	50	31	11	5	6,647	7,262
土 地		198	457	728	79	1,342	21	420	144	688	1,365	6,622	12,069
小 計		1,758	4,355	4,490	4,327	4,957	3,107	4,177	1,843	908	1,504	16,394	47,826
無形固定資産		0	4	133	4	7	2	60	0	1	0	636	852
合 計		1,759	4,360	4,624	4,332	4,965	3,110	4,237	1,844	909	1,504	17,031	48,679

(注) 上記の投下資本金額は、帳簿価額によっており、建設仮勘定計上額を含みません。

生産設備の状況

(昭和58年12月31日現在)

名 称		機 械 設 備		建 物		土 地 積	従 業 員 数
		名 称	能 力	構 造	延 面 積		
吾妻橋工場	ビール工場	仕込設備	1式 500kl/日	鉄筋コンクリート造 煉瓦造 鉄筋及びブロック造 木造等	37,611 ^{m²}	52,977 ^{m²}	126人
		発酵・貯酒設備	13,750kl		6,277		
		製品設備	3列 70kl/時		3,464		
	倉庫及び事務所他				160		
	小 計				47,512		
東京大森工場	ビール工場	仕込設備	1式 490kl/日	鉄筋コンクリート造 鉄骨造 煉瓦造 木造等	70,385	52,290	118
		発酵・貯酒設備	22,220kl		2,259		
		製品設備	5列 93kl/時		19		
	倉庫及び事務所他				178		
	小 計				72,841		
名古屋工場	ビール工場	仕込設備	1式 340kl/日	鉄筋コンクリート造 煉瓦造 鉄骨造 木造等	5,849	159,826	84
		発酵・貯酒設備	14,850kl		295		
		製品設備	1列 55kl/時		35,968		
	飲料工場	飲料製造設備	3列 28kl/時		16		
	倉庫及び事務所他						
吹田工場	ビール工場	仕込設備	2式 960kl/日	鉄筋コンクリート造 煉瓦造 鉄骨及びブロック造 木造等	44,757	173,433	235
		発酵・貯酒設備	30,040kl		25,593		
		製品設備	8列 141kl/時		22,866		
	倉庫及び事務所他				4,842		
	小 計				98,058		
西宮工場	ビール工場	仕込設備	1式 810kl/日	鉄筋コンクリート造 煉瓦造 鉄骨造 木造等	61,071	186,594	313
		発酵・貯酒設備	25,670kl		385		
		製品設備	8列 114kl/時		29,742		
	飲料工場	飲料製造設備	5列 45kl/時		4,042		
	びん栓工場	王冠製造設備	1式 64万ヶ/時				
	倉庫及び事務所他						
博多工場	ビール工場	仕込設備	1式 360kl/日	鉄筋コンクリート造 煉瓦造 鉄骨造 木造等	9,506	131,807	156
		発酵・貯酒設備	13,250kl		22,122		
		製品設備	3列 69kl/時		25,198		
	飲料工場	飲料製造設備	2列 27kl/時		3,441		
	倉庫及び事務所他						
福島工場	ビール工場	仕込設備	1式 240kl/日	鉄筋コンクリート造 鉄骨造 煉瓦及びブロック造 木造等	3,676	213,444	55
		発酵・貯酒設備	8,110kl		27,729		
		製品設備	1列 56kl/時		202		
	飲料工場	飲料製造設備	2列 24kl/時		116		
	倉庫及び事務所他						
柏工場	飲料工場 倉庫及び 事務所他	飲料製造設備	7列 65kl/時	鉄筋コンクリート造 煉瓦造 鉄骨造 木造等	3,587	55,191	89
					44		
					18,154		
	小 計				72		
					21,857		

(昭和58年12月31日現在)

名 称	機 械 設 備		建 物		土 地 積	従 業 員 数
	名 称	能 力	構 造	延面積		
東京工場	食 品 工 場	エキス類製造設備	1式 5,000Kg/日	鉄筋コンクリート造	5,291 ^{m²}	43 人
		調合成型包装設備	1式 120Kg/時	鉄 骨 造	669	
	倉庫及び事務所他		木 造 等	428		
	小 計			6,388	9,592	
大阪工場	薬 品 工 場	洗滌、乾燥設備	1式 500Kg/時	鉄筋コンクリート造	5,022	40
		製 剤 設 備	1式 570Kg/時	鉄 骨 造	660	
		包 装 設 備	1式 790Kg/時	煉瓦及びブロック造	79	
	倉庫及び事務所他		木 造 等	550		
	小 計			6,311	25,661	
合 計				48,232.5	1,060,815	1,259

(注) 上記面積には社宅を含みます。

営業設備の状況

(昭和58年12月31日現在)

事業場名	建 物	土 地	従業員数	事業場名	建 物	土 地	従業員数	事業場名	建 物	土 地	従業員数
本 店	(5,226) 46,306 ^{m²}	(398) 267,696 ^{m²}	286 人	静岡支店	(737) 737 ^{m²}	0 ^{m²}	14 人	広島支店	(954) 3,101 ^{m²}	4,030 ^{m²}	40 人
東京支店	(1,739) 19,941 ^{m²}	15,288 ^{m²}	246 人	名古屋支店	(809) 3,873 ^{m²}	2,280 ^{m²}	58 人	四国支店	(991) 2,414 ^{m²}	1,293 ^{m²}	39 人
横浜支店	(1,181) 45,28 ^{m²}	7,407 ^{m²}	52 人	金沢支店	(826) 826 ^{m²}	0 ^{m²}	13 人	九州支店	(765) 5,369 ^{m²}	4,047 ^{m²}	81 人
仙台支店	(1,084) 2,421 ^{m²}	1,310 ^{m²}	44 人	大阪支店	(5,004) 33,644 ^{m²}	(7,011) 51,070 ^{m²}	197 人				
関東支店	(517) 517 ^{m²}	0 ^{m²}	24 人	京都支店	(399) 3,441 ^{m²}	4,965 ^{m²}	40 人				
新潟支店	(678) 678 ^{m²}	0 ^{m²}	10 人	神戸支店	(389) 4,142 ^{m²}	(363) 5,901 ^{m²}	53 人	合 計	(21,299) 131,938 ^{m²}	(7,772) 365,287 ^{m²}	1,197 人

- (注) 1. 上記面積は各事業場の事務所、社宅、倉庫等で、()内の面積は賃借分を示し下段に含みます。
 2. 従業員はほかに中央研究所(東京大森工場内)61人、関係会社等への出向社員196人が在籍しています。

その他の設備の状況

(昭和58年12月31日現在)

事業所名	建 物		土地面積	設 備	主 要 業 務	従 業 員 数
	構 造	面 積				
庄 原 林 業 所	木 造	892 ^{m²}	17,122,783 ^{m²}	移動式製材機1台他	山林の経営	3 人
山形ホップセンター	木 造	3,904 ^{m²}	10,829 ^{m²}	ホップ処理施設1式	ホップの栽培指導・検収及び加工	4 人
岩手試験農場	鉄筋コンクリート造他	585 ^{m²}	198,325 ^{m²}	トラクター他 農場用機具 1式	ホップに関する試験研究他	3 人
野 洲 工 場	鉄筋コンクリート造他	15,969 ^{m²}	49,986 ^{m²}	製麦設備1式	麦芽の製造 (日本麦芽工業に製造委託中)	0 人
合 計		21,350 ^{m²}	17,381,923 ^{m²}			10 人

(注) 上記面積には、社宅を含みます。

2. 設備の新設、重要な拡充若しくは改修又はこれらの計画
 特記すべき事項はありません。
3. 固定資産の売却、撤去又は滅失
 特記すべき事項はありません。

第 5 経 理 の 状 況

1. 当社の財務諸表は「財務諸表等の用語、様式及び作成方法に関する規則」(昭和38年大蔵省令第59号)に基づいて作成しています。
2. 本報告書に記載した財務諸表については、「証券取引法第193条の2」の規定に基づき監査法人朝日会計社の監査を受け、次頁に登載のとおり監査報告書を受領しました。
3. 記載金額は百万円単位とし、単位未満の端数については、切り捨ての方法で表示しています。

監 査 報 告 書

朝日麦酒株式会社

取締役社長 村 井 勉 殿

昭和59年3月30日

監査法人 朝 日 会 計 社

代表社員
関与社員 公認会計士

森田 松太郎



関与社員 公認会計士

西村 勝秀



当監査法人は、証券取引法第193条の2の規定に基づく監査証明を行うため、以下に掲げられている朝日麦酒株式会社の昭和58年1月1日から昭和58年12月31日までの第60期事業年度の財務諸表、すなわち、貸借対照表、損益計算書、利益金処分計算書及び附属明細表について監査を行った。

この監査に当り当監査法人は、一般に公正妥当と認められる監査基準に準拠し、通常実施すべき監査手続を実施した。

監査の結果、会社の採用する会計処理の原則及び手続は、一般に公正妥当と認められる企業会計の基準に準拠し、かつ、前事業年度と同一の基準にしたがって継続して適用されており、また、財務諸表の表示方法は、「財務諸表等の用語、様式及び作成方法に関する規則（昭和38年大蔵省令第59号）」の定めるところに準拠しているものと認めた。

よって、当監査法人は、上記の財務諸表が、朝日麦酒株式会社の昭和58年12月31日現在の財政状態及び同日をもって終了する事業年度の経営成績を適正に表示しているものと認める。

会社と当監査法人または関与社員との間には、公認会計士法により記載すべき利害関係はない。

以 上

主 たる 事 務 所

監査法人 朝 日 会 計 社

東京都千代田区丸の内3丁目2番3号

富士ビルディング

関与社員が主として執務した事務所

同 上

1. 財 務 諸 表

(1) 貸借対照表

(単位: 百万円)

科 目	第59期(昭和57年12月31日現在)		第60期(昭和58年12月31日現在)	
	金 額	比 率	金 額	比 率
		%		%
資 産 の 部				
流 動 資 産				
現 金 及 び 預 金		6,710		7,195
受 取 手 形※1		12,658		9,722
関係会社受取手形		1,665		1,256
売 掛 金		8,807		8,484
関係会社売掛金		1,298		1,316
有 価 証 券※2・6		12,783		12,778
商 品		322		2,263
製 品		3,446		3,283
半 製 品		1,328		1,201
原 材 料		17,505		16,576
貯 蔵 品		1,576		1,538
前 払 費 用		562		624
そ の 他				
未 収 入 金	2,428		3,505	
関係会社短期貸付金	406		492	
従業員短期貸付金	35		46	
短 期 貸 付 金	109		94	
そ の 他	872	3,853	791	4,930
貸 倒 引 当 金		△264		△181
流 動 資 産 合 計		72,255		70,992
		54.1		53.0
固 定 資 産				
有 形 固 定 資 産※3・4・5				
建 物	23,705		24,131	
減価償却累計額	△12,621	11,084	△13,136	10,994
構 築 物	5,618		5,732	
減価償却累計額	△3,243	2,375	△3,448	2,283
機 械 及 び 装 置	44,466		47,114	
減価償却累計額	△30,445	14,020	△32,049	15,064
車 輛 運 搬 具	418		448	
減価償却累計額	△292	126	△296	151
工 具 器 具 備 品	11,877		14,745	
減価償却累計額	△5,681	6,196	△7,483	7,262
土 地		12,893		12,069
建 設 仮 勘 定		1,121		1,558
有 形 固 定 資 産 合 計		47,818		49,385
		35.8		36.9

無形固定資産						
特許権		1			1	
借地権		10			10	
商標権		528			489	
意匠権		2			9	
施設利用権		356			342	
無形固定資産合計		898	0.7		852	0.6
投資その他の資産						
投資有価証券		1,823			1,835	
関係会社株式		4,058			4,117	
出資金		30			39	
長期貸付金		3,787			3,363	
従業員長期貸付金		402			514	
関係会社長期貸付金		1,916			2,124	
その他の						
長期差入保証金	369			—		
敷金・保証金	—			839		
事業保険料	148			138		
その他の	1,266	1,784		952	1,930	
貸倒引当金		△1,223			△1,213	
投資その他の資産合計		12,579	9.4		12,712	9.5
固定資産合計		61,296	45.9		62,949	47.0
資産合計		133,551	100.0		133,941	100.0
負債の部						
流動負債						
支払手形		6,108			4,882	
買掛金※6		4,095			4,706	
関係会社支払手形及び買掛金		172			149	
短期借入金※6		8,500			10,715	
一年以内に返済する長期借入金※2・3・4		2,261			2,949	
一年以内に償還予定の社債※3		300			540	
一年以内に償還期限が到来する転換社債※3		448			—	
未払金						
未払酒税	13,592			10,073		
未払物品税※3	162			130		
その他の未払金	647	14,402		851	11,055	
未払事業税等		—			464	
未払法人税等		—			934	
未払費用		4,320			4,338	

預り金		26,842			28,177	
従業員預り金		2,263			2,296	
関係会社預り金		840			1,011	
事業税引当金		386			-	
法人税等引当金		660			-	
その他の						
建設工事支払手形	1,286			2,438		
圧縮未決算特別勘定	148			-		
その他の	32	1,467		16	2,455	
流動負債合計		73,071	54.7		74,675	55.7
固定負債						
社債※3		8,100			7,560	
長期借入金※2・3・4		13,420			12,647	
退職給与引当金		7,171			6,654	
国際科学技術博覧会出展引当金		-			16	
固定負債合計		28,692	21.5		26,877	20.1
負債合計		101,763	76.2		101,553	75.8
資本の部						
資本金※7		11,079	8.3		11,171	8.3
資本準備金		4,435	3.3		4,747	3.6
利益準備金		2,768	2.1		2,792	2.1
その他の剰余金						
任意積立金						
別途積立金	10,050			10,250		
従業員退職手当基金	150	10,200		150	10,400	
当期末処分利益金		3,305			3,277	
その他の剰余金合計		13,505	10.1		13,677	10.2
資本合計		31,788	23.8		32,388	24.2
負債資本合計		133,551	100.0		133,941	100.0

(2) 損益計算書

(単位: 百万円)

科 目	第59期(昭和57年 1月 1日から 昭和57年12月31日まで)			第60期(昭和58年 1月 1日から 昭和58年12月31日まで)		
	金 額		比 率	金 額		比 率
売 上 高		201,816	100.0		214,783	100.0
売 上 原 価						
商品製品期首棚卸高	2,529			3,768		
合併による受入製品	166			-		
当期製品製造原価	69,315			72,398		
酒税及び物品税	92,671			97,137		
当期商品仕入高	1,513			3,571		
合 計	166,195			176,875		
商品製品期末棚卸高	3,768	162,426	80.5	5,546	171,329	79.8
売 上 総 利 益		39,389	19.5		43,454	20.2
販売費及び一般管理費※1						
販売奨励金及び手数料	6,757			7,464		
広告宣伝費	6,797			7,854		
運 搬 費	5,945			6,054		
役 員 報 酬	190			219		
従業員給与手当	5,333			5,684		
従業員賞与	1,779			1,849		
退職手当金	-			10		
退職給与引当金繰入額	581			-		
退職年金掛金	-			75		
福利厚生費	1,156			1,244		
交 際 費	624			689		
減価償却費	1,433			1,959		
事務所費	982			1,070		
通信交通費	1,373			1,445		
租 税 公 課	285			306		
事業税引当額	450			-		
事業税	-			505		
その他の	2,690	36,380	18.0	2,784	39,220	18.2
営業利益		3,009	1.5		4,234	2.0
営業外収益						
受取利息	662			731		
関係会社受取利息	277			165		
有価証券利息	565			601		
受取配当金	272			249		
関係会社受取配当金	135			141		
地代及び家賃収入	92			97		
関係会社地代家賃収入	485			534		
有価証券売却益	1,670			584		
雑 収 入	271	4,431	2.2	177	3,284	1.5

営 業 外 費 用						
支 払 利 息 及 び 割 引 料	3,595			3,775		
社 債 利 息	721			657		
租 税 公 課	42			35		
原材料貯蔵品売却及び廃棄損	305			76		
社 債 関 係 費	116			37		
賃 貸 不 動 産 経 費	325			334		
雑 支 出	222	5,329	2.6	166	5,082	2.4
経 常 利 益		2,111	1.1		2,436	1.1
特 別 利 益						
固 定 資 産 売 却 益 ※ 2	3,333			2,154		
投 資 有 価 証 券 売 却 益	106			—		
子 会 社 株 式 売 却 益	208			—		
貸 倒 引 当 金 戻 入 額 ※ 3	—			58		
退 職 給 与 引 当 金 戻 入 額	—	3,647	1.8	82	2,295	1.1
特 別 損 失						
固 定 資 産 売 却 除 却 損 ※ 4	214			312		
固 定 資 産 圧 縮 損	1,017			—		
投 資 有 価 証 券 評 価 損	9			0		
関 係 会 社 株 式 評 価 損	—			39		
子 会 社 株 式 評 価 損 ※ 5	36			—		
子 会 社 整 理 損 失 ※ 5	1,240			—		
適 格 退 職 年 金 過 去 勤 務 費 用 掛 金	—			350		
役 員 退 職 慰 労 金	—			218		
容 器 等 処 分 損 ※ 6	500	3,017	1.5	647	1,568	0.7
税 引 前 当 期 純 利 益		2,742	1.4		3,163	1.5
価 格 変 動 準 備 金 戻 入 額 ※ 7		218	0.1		—	—
税 引 前 当 期 利 益		2,960	1.5		—	—
税 引 前 当 期 純 利 益		—	—		3,163	1.5
法 人 税 等 引 当 額 ※ 8		1,660	0.8		—	—
法 人 税 及 び 住 民 税 額		—	—		1,840	0.9
当 期 利 益		1,300	0.7		—	—
当 期 純 利 益		—	—		1,323	0.6
前 期 繰 越 利 益 金		2,448	1.2		2,534	1.2
合 併 に よ る 受 入 利 益		109	0.0		—	—
中 間 配 当 額		553	0.3		558	0.3
利 益 準 備 金 積 立 額		—	—		22	0.0
当 期 末 処 分 利 益 金		3,305	1.6		3,277	1.5

製造原価明細書

(単位:百万円)

科 目	第59期(昭和57年 1月 1日から 昭和57年12月31日まで)		第60期(昭和58年 1月 1日から 昭和58年12月31日まで)	
	金 額	比 率	金 額	比 率
原 材 料 費	51,906	75.0%	54,357	75.2%
労 務 費 ※1	7,146	10.3	7,144	9.9
経 費 ※1・2	10,144	14.7	10,769	14.9
当期製造総費用	69,197	100.0	72,271	100.0
半製品期首棚卸高	1,315		1,328	
合併による受入半製品	130		—	
計	70,643		73,600	
半製品期末棚卸高	1,328		1,201	
当期製品製造原価	69,315		72,398	

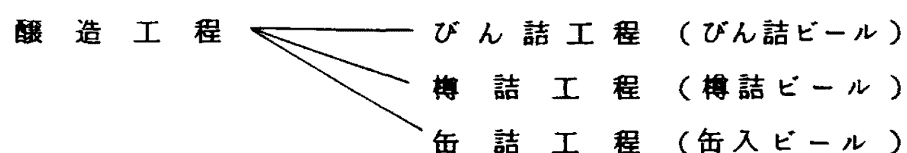
	第59期	第60期
※1. 労務費、経費に含まれる引当金繰入額は次のとおりです。 退職給与引当金繰入額 事業税引当額	441百万円 140百万円	0百万円 —
※2. 経費のうち主なものは次のとおりです。 減価償却費 電力料	3,314百万円 1,351百万円	3,718百万円 1,392百万円

原価計算方法

当社の製造作業は同種の製品が数個の工程によって連続的に多量生産されているから、工程別総合原価計算を採用しています。

主要製品ビールの原価計算方法につき概略を説明すれば次のとおりです。

(1) 工程の区分



醸造工程はびん詰ビール、樽詰ビール、缶入ビール三者に共通であり、その次の工程として、夫々びん詰工程、樽詰工程、缶詰工程があります。

(2) 醸造工程の原価

主要原材料(麦芽、ホップ、コーンスターチ他)の使用高と醸造工程における労務費、経費(間接費配賦額を含む)を集計の上、醸造高で除しビール半製品1kl当りの原価を求めます。

この原価は当該醸造の半製品に対するものであり、これに前期繰越半製品原価を加算し総平均法により製品原価となる半製品使用原価を算出し、この半製品使用原価は次工程であるびん詰工程(或は樽詰工程、缶詰工程)に累積されます。

(3) びん詰工程(樽詰工程、缶詰工程)の原価

びん詰工程の原価はびん、王冠、商標、函等の原材料費、労務費、経費(間接費配賦額を含む)を集計算出します。

(4) 製品原価はこのびん詰工程の原価に上記の醸造工程原価(びん詰高に醸造工程の半製品使用単価を乗じて算出)を加算し、びん詰高で除し製品一函当りの原価を算出します。

樽詰工程、缶詰工程も同様方法により算出します。

(3) 利益金処分計算書

(単位：百万円)

区 分	第59期(昭和57年 1月 1日から 昭和57年12月31日まで)		第60期(昭和58年 1月 1日から 昭和58年12月31日まで)	
	株主総会承認年月日	昭和58年3月30日	株主総会承認年月日	昭和59年3月30日
	金 額		金 額	
I 当期末処分利益金		3,305		3,277
II 利益金処分額				
1. 利益準備金		1		—
2. 配 当 金		553		558
3. 取締役賞与金		12		12
4. 監査役賞与金		2		2
5. 任意積立金				
別途積立金	200	200	200	200
計		770		773
III 次期繰越利益金		2,534		2,503

重要な会計方針

項 目	第59期 (昭和57年 1月 1日から 昭和57年12月31日まで)	第60期 (昭和58年 1月 1日から 昭和58年12月31日まで)
1. 有価証券の評価基準及び評価方法	移動平均法に基づく原価法	前期に同じ。
2. 棚卸資産の評価基準及び評価方法		
(1) 商品、製品、半製品、原材料	総平均法に基づく原価法	前期に同じ。但し、商品勘定のうち販売用不動産については、個別法による原価法
(2) 貯 蔵 品	移動平均法に基づく原価法	前期に同じ。
3. 固定資産の減価償却の方法		
(1) 有形固定資産	法人税法に規定する減価償却と同一の基準を採用しています。 定 率 法	前期に同じ。
(2) 無形固定資産	定 額 法	
4. 繰延資産の処理方法	繰延資産については、支出時に全額費用として処理しています。	前期に同じ。
5. 引当金の計上基準		
(1) 貸倒引当金	債権の貸倒れによる損失に備えるため、法人税法の規定による法定繰入率による引当のほか、債権の回収の可能性を考慮して計上しています。	前期に同じ。
(2) 事業税引当金	事業税、事業所税の納税に備えるため、税法の規定による必要額を計上しています。	

項 目	第 5 9 期 (昭和57年 1月 1日から 昭和57年12月31日まで)	第 6 0 期 (昭和58年 1月 1日から 昭和58年12月31日まで)
(3) 退職給与引当金	従業員の退職金支給に備えるため、法人税法の規定に基づき自己都合退職による期末要支給額の40%を計上しています。	前期に同じ。なお、昭和58年7月1日より、従来の退職金制度の50%相当分を適格退職年金制度に移行しました。
(4) 法人税等引当金	法人税、住民税の納税に備えるため、税法の規定による必要額を計上しています。	
(5) 国際科学技術博覧会 出展引当金		国際科学技術博覧会に出展するため、当社が負担する出展費用総見積額のうち、当期までの対応額を計上しています。
6. その他財務諸表作成のための重要な事項 適格退職年金制度に関する事項		(1) 昭和58年7月1日より、従来の退職金制度の50%相当分を適格退職年金制度に移行しました。 (2) 昭和58年12月31日現在の年金資産の合計額407百万円。 (3) 過去勤務費用の掛金期間、 13年9ヶ月 (4) 移行に伴う退職給与引当金超過額は、法人税法の規定により取崩すことにしています。

表示方法の変更

1. 諸税金の表示方法の変更

前期の「事業税引当金」及び「法人税等引当金」は、日本公認会計士協会監査第一委員会報告第45号により、当期から「未払事業税等」及び「未払法人税等」として表示しています。また、前期の「事業税引当額」及び「法人税等引当額」もそれぞれ当期から、「事業税」及び「法人税及び住民税額」として表示しています。

2. 敷金・保証金の表示方法の変更

従来、投資その他の資産のうち、その他に含めて表示していた賃借ビル等の敷金について、当期から長期差入保証金と合算し、「敷金・保証金」として表示しています。

注 記 事 項

(貸借対照表関係)

No	第 5 9 期 (昭和57年12月31日現在)	第 6 0 期 (昭和58年12月31日現在)
1 ※ 1	この他に割引手形未決済残高が4,169百万円あります。	この他に割引手形決済残高が4,830百万円あります。
※ 2	有価証券の一部を次のとおり借入金の担保に供しています。 有価証券 25百万円 (借入金残高)(10百万円)	有価証券の一部を次のとおり借入金の担保に供しています。 有価証券 40百万円 (借入金残高)(6百万円)

16	第59期(昭和57年12月31日現在)	第60期(昭和58年12月31日現在)																																
※3	このうち工場の固定資産については、工場財団を組成し、次のとおり担保に供しています。 (イ) 物品税延納担保 根抵当権設定額 600百万円 (未払物品税担保対応額)(162百万円) (ロ) 社債担保 抵当権設定額 19,000百万円 (社債残高) (8,848百万円) (ハ) 借入金担保 抵当権設定額 16,373百万円 (借入金残高) (11,930百万円) 上記の工場財団以外に、不動産の一部を次のとおり担保に供しています。 借入金担保 根抵当権設定額 490百万円 (借入金残高) (269百万円) 抵当権設定額 1,503百万円 (借入金残高) (740百万円)	このうち工場の固定資産については、工場財団を組成し、次のとおり担保に供しています。 (イ) 物品税延納担保 根抵当権設定額 600百万円 (未払物品税担保対応額)(38百万円) (ロ) 社債担保 抵当権設定額 14,000百万円 (社債残高) (8,100百万円) (ハ) 借入金担保 抵当権設定額 15,154百万円 (借入金残高) (10,224百万円) 上記の工場財団以外に、不動産の一部を次のとおり担保に供しています。 借入金担保 根抵当権設定額 490百万円 (借入金残高) (313百万円) 抵当権設定額 1,460百万円 (借入金残高) (636百万円)																																
※4	工場財団物件の帳簿価額は次のとおりです。 <table><tr><td>土地</td><td>2,075百万円</td></tr><tr><td>建物</td><td>6,370百万円</td></tr><tr><td>機械及び装置</td><td>5,459百万円</td></tr><tr><td>その他</td><td>1,455百万円</td></tr><tr><td>計</td><td>15,361百万円</td></tr></table> 工場財団以外の物件で借入金の担保に供しているものの帳簿価額は次のとおりです。 <table><tr><td>土地</td><td>623百万円</td></tr><tr><td>建物その他</td><td>961百万円</td></tr><tr><td>計</td><td>1,585百万円</td></tr></table>	土地	2,075百万円	建物	6,370百万円	機械及び装置	5,459百万円	その他	1,455百万円	計	15,361百万円	土地	623百万円	建物その他	961百万円	計	1,585百万円	工場財団物件の帳簿価額は次のとおりです。 <table><tr><td>土地</td><td>2,075百万円</td></tr><tr><td>建物</td><td>6,159百万円</td></tr><tr><td>機械及び装置</td><td>4,874百万円</td></tr><tr><td>その他</td><td>1,356百万円</td></tr><tr><td>計</td><td>14,466百万円</td></tr></table> 工場財団以外の物件で借入金の担保に供しているものの帳簿価額は次のとおりです。 <table><tr><td>土地</td><td>610百万円</td></tr><tr><td>建物その他</td><td>888百万円</td></tr><tr><td>計</td><td>1,499百万円</td></tr></table>	土地	2,075百万円	建物	6,159百万円	機械及び装置	4,874百万円	その他	1,356百万円	計	14,466百万円	土地	610百万円	建物その他	888百万円	計	1,499百万円
土地	2,075百万円																																	
建物	6,370百万円																																	
機械及び装置	5,459百万円																																	
その他	1,455百万円																																	
計	15,361百万円																																	
土地	623百万円																																	
建物その他	961百万円																																	
計	1,585百万円																																	
土地	2,075百万円																																	
建物	6,159百万円																																	
機械及び装置	4,874百万円																																	
その他	1,356百万円																																	
計	14,466百万円																																	
土地	610百万円																																	
建物その他	888百万円																																	
計	1,499百万円																																	
※5	有形固定資産に対する圧縮記帳額は6,060百万円です。																																	
※6	外貨建債務の外貨による金額は、次のとおりです。 買掛金 1,353千US\$ 409千DM	(1) 外貨建資産の外貨による金額は、次のとおりです。 <table><tr><td>(外貨額)</td><td>(貸借対照表計上額)</td></tr><tr><td>有価証券 7,864千US\$</td><td>1,840百万円</td></tr><tr><td>2,395千DM</td><td>223百万円</td></tr></table> (2) 外貨建債務の外貨による金額は、次のとおりです。 短期借入金 2,000千S.FR.	(外貨額)	(貸借対照表計上額)	有価証券 7,864千US\$	1,840百万円	2,395千DM	223百万円																										
(外貨額)	(貸借対照表計上額)																																	
有価証券 7,864千US\$	1,840百万円																																	
2,395千DM	223百万円																																	
※7	授權株式総数 400,000千株 発行済株式総数 221,589千株	授權株式総数 400,000千株 発行済株式総数 223,422千株																																

№	第 5 9 期 (昭 和 5 7 年 1 2 月 3 1 日 現 在)	第 6 0 期 (昭 和 5 8 年 1 2 月 3 1 日 現 在)																						
2.	偶発債務 関係会社等の銀行借入金に対し下記のとおり保証を行っています。 <table><tr><td>従業員</td><td>3,962百万円</td></tr><tr><td>新日本硝子 ㈱</td><td>3,165</td></tr><tr><td>北海道朝日麦酒 ㈱</td><td>2,569</td></tr><tr><td>ニッカウキスキー ㈱</td><td>1,244</td></tr><tr><td>その他 19件</td><td>1,344</td></tr><tr><td>合 計</td><td>12,285</td></tr></table>	従業員	3,962百万円	新日本硝子 ㈱	3,165	北海道朝日麦酒 ㈱	2,569	ニッカウキスキー ㈱	1,244	その他 19件	1,344	合 計	12,285	偶発債務 関係会社等の銀行借入金に対し下記のとおり保証を行っています。 <table><tr><td>従業員</td><td>3,799百万円</td></tr><tr><td>新日本硝子 ㈱</td><td>2,625</td></tr><tr><td>北海道朝日麦酒 ㈱</td><td>2,241</td></tr><tr><td>その他 17件</td><td>1,841</td></tr><tr><td>合 計</td><td>10,506</td></tr></table>	従業員	3,799百万円	新日本硝子 ㈱	2,625	北海道朝日麦酒 ㈱	2,241	その他 17件	1,841	合 計	10,506
従業員	3,962百万円																							
新日本硝子 ㈱	3,165																							
北海道朝日麦酒 ㈱	2,569																							
ニッカウキスキー ㈱	1,244																							
その他 19件	1,344																							
合 計	12,285																							
従業員	3,799百万円																							
新日本硝子 ㈱	2,625																							
北海道朝日麦酒 ㈱	2,241																							
その他 17件	1,841																							
合 計	10,506																							

(損益計算書関係)

№	第59期(昭和57年1月1日から 昭和57年12月31日まで)	第60期(昭和58年1月1日から 昭和58年12月31日まで)
※1	販売費及び一般管理費について (1) 前期まで販売手数料等で表示していたものを同種の性質を有するものを整理統合し、販売奨励金及び手数料として表示しました。 (2) 交際費を独立表示しました。	
※2	固定資産売却益は、関係会社に係る固定資産売却益1,451百万円を含む土地建物の売却によるものです。	
※3		期末債権残高減少等に伴う貸倒引当金戻入額です。
※4	固定資産売却除却損は、機械装置等の売却及び除却によるものです。	固定資産売却除却損は、機械装置等の売却及び除却によるものです。
※5	子会社株式評価損及び子会社整理損失は、㈱三ツ矢ベンディングの清算に伴い、当社所有株式を子会社株式評価損で、同社に対する債権を、子会社整理損失で処理したものです。	
※6	容器等処分損は、容器の切換による旧容器並びに販売器具の処分損です。	容器等処分損は、容器の切換による旧容器の処分損です。
※7	商法第287条の2の改正に基づき、租税特別措置法上の価格変動準備金を全額取崩したものです。なお、当該取崩し額は、利益処分方式により任意積立金へ計上しないこととしました。	
※8	法人税等引当額の内訳は次のとおりです。 法人税 1,355百万円 住民税 305百万円 合 計 1,660百万円	

(1株当たり情報)

項 目	第 5 9 期	第 6 0 期
1株当たり純資産額	143円46銭	144円96銭
1株当たり当期利益	5円87銭	—
1株当たり当期純利益	—	5円93銭

(4) 附属明細表

(i) 有価証券明細表

	銘柄	一株の金額	株式数	取得価額	貸借対照表計上額
		円	株	百万円	百万円
有価証券	株 住友銀行	50	3,518,070	375	375
	株 第一勧業銀行	50	2,487,712	119	119
	株 三井銀行	50	1,482,936	292	292
	株 三和銀行	50	1,081,080	54	54
	株 日本興業銀行	50	1,944,000	138	138
	株 住友信託銀行	50	1,112,400	155	155
	株 東洋信託銀行	500	97,500	131	131
	株 駿河銀行	50	213,332	25	25
	株 南都銀行	50	218,400	48	48
	株 横浜銀行	50	130,000	28	28
	株 協和銀行	50	378,500	36	36
	株 近畿日本鉄道	50	580,947	39	39
	株 関西汽船	50	400,000	25	23
	株 大林組	50	1,184,036	103	103
	株 住友化学工業	50	427,427	25	25
	株 佐々木硝子	50	105,000	26	26
	株 リッカー	50	300,000	72	72
	株 日立造船	50	1,537,360	97	97
	株 味の素	50	254,455	59	59
	株 日新製糖	50	311,960	177	177
	株 東食	50	200,000	31	31
	株 大丸	50	264,000	96	96
	株 住友商事	50	202,400	78	78
	株 西友	50	180,000	209	209
	株 野村証券	50	784,906	206	206
	株 大和証券	50	778,690	177	176
	株 旭化成工業	50	3,000,000	867	867
	株 阪神電気鉄道	50	500,000	99	99
	株 日本板硝子	50	696,032	140	140
	株 田辺製薬	50	161,888	28	28
	株 住友海上火災保険	50	117,500	24	24
	株 三菱電機	50	70,000	29	29
	株 帝国石油	50	30,000	25	25
	株 東武鉄道	50	150,000	36	36
	株 前田建設工業	50	70,000	39	39
	株 三井不動産	50	60,000	45	45
	株 熊谷組	50	100,000	49	49
	株 関西電力	500	50,000	46	46
	株 住友金属鉱山	50	30,000	39	39
	株 松下電器産業	50	30,000	55	55
	株 日本通信工業	50	10,000	36	36
	株 日本ビクター	50	10,000	32	32
	株 オリパス光学工業	50	30,000	32	32
	株 本田技研工業	50	30,000	33	33
	株 三菱レーヨン	50	150,000	55	55
	株 日新製鋼	50	200,000	34	34
	株 東京芝浦電気	50	150,000	60	60
	株 東京瓦斯	50	500,000	69	69
	株 日本電子	50	30,000	26	26
	株 すかいらーく	無額面株式	10,000	24	24
	株 アイダエンジニアリング	50	50,000	48	48
	その他 29 銘柄	—	3,158,286	317	202
	計		29,568,367	5,132	5,014

		銘柄	券面総額	取得価額	貸借対照表計上額	
			百万円	百万円	百万円	
有価証券	公及び地方債	利付国庫債券	5,690	5,589	5,589	
		利付興業債券	34	34	34	
		トレジャリー・ボンド	8,000千US\$	1,840	1,840	
		ドイツジロセントラルコムナルバンク債券	2,400千DM	223	223	
		その他2銘柄	11	17	17	
		計	8,000千US\$ 2,400千DM 5,735	7,705	7,705	
	その他の有価証券	種類及び銘柄		取得価額又は出資総額	貸借対照表計上額	
				百万円	百万円	
		大和証券投資信託		30	30	
		野村証券投資信託他 6銘柄		28	28	
計		58	58			
投資有価証券	株式	銘柄	一株の金額	株式数	取得価額	貸借対照表計上額
			円	株	百万円	百万円
		(株)世界貿易センタービルディング	500	80,000	40	40
		(株)ホテルリッチ	500	80,000	40	40
		(株)国際観光ホテルナゴヤキャッスル	500	50,666	25	25
		(株)丸の内ホテル	50	140,000	33	33
		(株)ホテルニューオータニ	500	70,000	35	35
		三井観光開発(株)	500	45,000	22	22
		みかど(株)	50	287,000	45	45
		(株)東京会館	50	593,577	39	36
		(株)帝国ホテル	50	1,450,064	118	118
		(株)ロイヤルホテル	50	3,504,364	421	421
		藤田観光(株)	50	437,250	36	36
		松下鈴木(株)	50	1,186,589	56	56
		(株)祭原	50	2,800,000	140	140
		(株)広屋	50	615,000	30	30
		アライ(株)	500	12,000	99	99
		中央開発観光(株)	50	388,800	28	28
		(株)ニュースカイホテル	50	600,000	30	30
		(株)聴濤館	500	71,200	35	35
		その他147銘柄	—	2,978,075	663	558
	計		15,389,585	1,941	1,832	
	その他の有価証券	種類及び銘柄		取得価額又は出資総額	貸借対照表計上額	
		百万円	百万円			
出資証券 2銘柄		2	2			
計		2	2			

(ロ) 有形固定資産明細表

(単位：百万円)

資 産 の 種 類	期 首 残 高	当 期 増 加 額	当 期 減 少 額	期 末 残 高	減 価 償 却 果 計 額	差 引 期 末 残 高
建 物	23,705	819	392	24,131	13,136	10,994
構 築 物	5,618	145	31	5,732	3,448	2,283
機 械 及 び 装 置	44,466	3,834	1,186	47,114	32,049	15,064
車 輜 運 搬 具	418	94	65	448	296	151
工 具 器 具 備 品	11,877	3,339	470	14,745	7,483	7,262
土 地	12,893	208	1,032	12,069	—	12,069
建 設 仮 勘 定	1,121	8,893	8,456	1,558	—	1,558
計	100,102	17,333	11,636	105,799	56,414	49,385

(注) 1. 機械及び装置増加の主なものは、新製品及び品種多様化対応設備(2,057百万円)等です。

2. 工具器具備品増加の主なものは、自動販売機等販売促進器具(1,641百万円)及び生ビール用器具(1,391百万円)等です。

(ハ) 無形固定資産明細表

当期末における無形固定資産の金額が資産の総額の百分の一以下であるため、本表の作成を省略しました。

(二) 関係会社有価証券明細表

銘柄	一金株の額	期首残高			当期増加額		当期減少額		期末残高			摘要
		株式数	取得価額	貸借対照表計上額	株式数	金額	株式数	金額	株式数	取得価額	貸借対照表計上額	
新日本硝子 株	円 50	株 9,800,000	百万円 556	百万円 450	株 0	百万円 0	株 0	百万円 0	株 9,800,000	百万円 556	百万円 450	子会社
朝日共栄 株	50	1,200,000	51	51	0	0	0	0	1,200,000	51	51	子会社
株 ニューアサヒ	500	31,000	42	36	0	0	0	0	31,000	42	36	子会社
大阪朝日運送 株	500	143,200	661	661	0	0	0	0	143,200	661	661	子会社
東京朝日運送 株	500	28,000	14	14	0	0	0	0	28,000	14	14	子会社
名古屋朝日運送 株	500	20,000	10	10	0	0	0	0	20,000	10	10	子会社
九州朝日運送 株	500	20,000	10	10	0	0	0	0	20,000	10	10	子会社
昭和企業 株	500	22,000	114	14	0	0	0	0	22,000	114	14	子会社
株 ニッカウキスキー 株	50	21,316,080	1,924	1,924	0	0	0	0	21,316,080	1,924	1,924	子会社
日本麦芽工業 株	50	1,080,000	157	157	120,000	63	0	0	1,200,000	221	221	子会社
株 ジャパン・インターナショナル・リカー	500	20,000	10	10	0	0	0	0	20,000	10	10	子会社
三ツ矢フーズ 株	500	180,000	90	90	0	0	0	0	180,000	90	90	子会社
北海道朝日麦酒 株	500	750,000	375	375	0	0	0	0	750,000	375	375	関連会社
株 アサヒビール 園	500	25,000	12	12	0	0	0	0	25,000	12	12	関連会社
日本ビザハット 株	500	72,000	41	41	0	0	0	0	72,000	41	41	関連会社
北浜中央ビル管理 株	500	12,000	6	6	0	0	0	0	12,000	6	6	関連会社
橋本酒類食品 株	500	15,000	7	0	0	0	0	0	15,000	7	0	関連会社
株 吉田	50	600,000	30	30	0	0	0	0	600,000	30	30	関連会社
株 マスダ	500	96,000	48	48	0	0	0	0	96,000	48	48	関連会社
株 吉長巴屋	500	22,608	11	11	0	0	0	0	22,608	11	11	関連会社
式 今泉酒類販売 株	500	6,875	1	1	0	0	0	0	6,875	1	1	関連会社
株 菊水	500	500	0	0	0	0	0	0	500	0	0	関連会社
御園食堂 株	500	23,330	11	11	0	0	0	0	23,330	11	11	関連会社
株 東京ロイヤルホテル	500	27,000	13	1	0	0	0	0	27,000	13	1	関連会社
株 ホテルステーション ブラザ	5,000	8,000	40	40	0	0	0	39	8,000	40	0	関連会社
株 四季	500	12,000	6	6	0	0	0	0	12,000	6	6	関連会社
株 グルマンフーズサービス	500	9,975	4	4	0	0	0	0	9,975	4	4	関連会社
大福博多酒類販売 株	50	340,000	17	17	0	0	0	0	340,000	17	17	関連会社
株 やる気茶屋	50,000	400	20	20	0	0	0	0	400	20	20	関連会社
株 エーデルワイス	500	—	—	—	50,000	25	—	0	50,000	25	25	関連会社
株 マン・スペース デベロップメント	50,000	—	—	—	200	10	0	0	200	10	10	関連会社
計		35,880,968	4,289	4,058	170,200	98	0	39	36,051,168	4,388	4,117	

主な関係会社との関係内容

関係会社名	発行済株式総数 に対する所有率	役員 の兼任状況	当社との関係
北海道朝日麦酒 株	50.00%	5名	同社に対する貸付金： 1,193百万円
新日本硝子 株	100.00%	1名	当社が使用するびんの製造 同社に対する貸付金： 1,005百万円
ニッカウキスキー 株	72.01%	2名	当社輸入ワインの販売 同社に対する貸付金： 12百万円

(付) 関係会社出資金明細表 該当事項はありません。

(ㇿ) 関係会社貸付金明細表

(単位：百万円)

関係会社名	期首残高	当期増加額	当期減少額	期末残高	摘要	
					最終期限	担保
新日本硝子(株)	(200) 1,105	300	400	(300) 1,005	未定	一部株式
東京朝日運送(株)	12	0	0	12	未定	なし
ニッカウキスキー(株)	(60) 72	0	60	12	未定	株式
北海道朝日麦酒(株)	(140) 1,090	144	41	(187) 1,193	未定	なし
昭和企業(株)	20	360	10	370	未定	なし
エービーサービス(株)	(6) 23	32	33	(5) 22	昭和61年3月	なし
(株)ニューアサヒ	—	2	0	2	未定	株式
計	(406) 2,323	838	545	(492) 2,617		

(注) 上段()内金額は貸借対照表日から1年以内に返済予定のもので、貸借対照表面では流動資産に計上しており下段金額に含まれています。

(ㇿ) 社債明細表

(単位：百万円)

銘柄	発行年月日	発行総額	償還額	未償還残高	発行価格	利率	担保	償還期限	摘要
第4回2号 物上担保付	昭和55年 1月25日	2,500	300	(200) 2,200	99円75銭	年7.9%	西宮 工場財団 第1順位	昭和61年 1月25日	設備 資金
第5回1号 物上担保付	昭和56年 2月24日	2,500	100	(200) 2,400	98円75銭	年8.2%	吹田 工場財団 第1順位	昭和62年 2月24日	設備 資金
第5回2号 物上担保付	昭和57年 2月23日	3,500	0	(140) 3,500	99円	年7.9%	吹田 工場財団 第1順位	昭和63年 2月23日	設備 資金
小計		8,500	400	(540) 8,100					
第1回 転換社債 物上担保付	昭和48年 4月12日	5,000	5,000	0	100円	年5.4%	—	昭和58年 4月12日	—
計		13,500	5,400	(540) 8,100					

(注) 1. 上段()内金額は貸借対照表日から1年以内に償還するもので貸借対照表面では流動負債に計上しており下段金額に含まれています。
2. 転換社債については、転換・償還完了につき、転換の条件、転換により発行すべき株式の内容、転換を請求できる期間及び減債基金の積立に関する事項の記載を省略しました。また、担保についても抹消しております。

㊦ 長期借入金明細表

(単位: 百万円)

借入先	期首残高	当期増加額	当期減少額	期末残高	摘要
※(株)日本興業銀行	(379) 2,824	440	379	(496) 2,884	設備資金 期限 67年1月 分割返済 担保 ※ 工場財団
※住友信託銀行(株)	(221) 1,447	220	221	(309) 1,446	" 期限 64年12月 担保 ※ 工場財団
※三井信託銀行(株)	(223) 1,447	220	223	(311) 1,444	" 期限 64年12月 担保 ※ 工場財団
※東洋信託銀行(株)	(213) 1,432	220	213	(306) 1,439	" 期限 64年12月 担保 ※ 工場財団
※(株)住友銀行	(179) 1,130	220	179	(267) 1,171	" 期限 64年12月 担保 なし
※(株)第一勧業銀行	(138) 598	160	138	(153) 620	" 期限 64年12月 担保 なし
※(株)三井銀行	(115) 546	160	115	(134) 591	" 期限 64年12月 担保 なし
(株)協和銀行	0	30	0	30	" 期限 64年12月 担保 なし
農林中央金庫	0	30	0	30	" 期限 64年12月 担保 なし
(株)東邦銀行	(6) 18	0	6	(6) 12	" 期限 60年9月 担保 なし
※第一生命保険相互会社	(68) 475	60	68	(84) 467	" 期限 64年12月 担保 ※ 工場財団
※富国生命保険相互会社	(36) 437	60	36	(75) 460	" 期限 64年12月 担保 ※ 工場財団
※住友生命保険相互会社	(38) 437	60	38	(77) 459	" 期限 64年12月 担保 ※ 工場財団
※東邦生命保険相互会社	(19) 217	30	19	(39) 227	" 期限 64年12月 担保 ※ 工場財団
※東京生命保険相互会社	(20) 217	30	20	(39) 227	" 期限 64年12月 担保 ※ 工場財団
※三井生命保険相互会社	(17) 217	30	17	(39) 229	" 期限 64年12月 担保 ※ 工場財団
※住友海上火災保険(株)	(20) 217	30	20	(39) 227	" 期限 64年12月 担保 ※ 工場財団
※北海道東北開発公庫	(448) 2,561	0	448	(448) 2,113	" 期限 64年4月 担保 工場財団
※公害防止事業団	(56) 142	0	56	(56) 85	" 期限 60年3月 担保 土地建物並 有価証券
※農林漁業金融金庫	269	43	0	313	造林資金 期限 103年5月 分割返済 担保 山林
備北森林組合	1	0	0	1	林道建設資金 期限 69年11月 分割返済 担保 なし
東京都	(1) 5	0	1	(1) 3	住宅建設資金 期限 61年2月 分割返済 担保 土地建物
※住宅金融公庫	(1) 16	0	1	(1) 15	" 期限 71年2月 担保 土地建物
※年金福祉事業団	(58) 1,024	155	81	(62) 1,098	" 期限 83年9月 担保 土地建物
計	(2,261) 15,681	2,199	2,285	(2,949) 15,596	

(注) 1. 借入先欄に※印を付してあるものは、借入先別に一括記載しています。

これら一括した借入金の貸借対照表日以降3年間の返済予定は、次のとおりです。

第1年 2,941百万円 第2年 3,101百万円 第3年 2,810百万円

2. 期首残高欄と期末残高欄の()内金額は、貸借対照表日から1年以内に返済するもので、貸借対照表面では流動負債に計上しており、下段金額に含まれています。

3. 摘要欄担保に※印を付してあるものは、一部無担保による借入金があります。

(ウ) 関係会社借入金明細表

該当事項はありません。

(エ) 資本金明細表

既 発 行 株 式	種 類	発 行 数	資 本 組 入 額 の 総 額	上 場 取 引 所 名	摘 要
額 面 株 式	普通株式	223,422,492株	11,171百万円	東京証券取引所 大阪証券取引所 名古屋証券取引所 京都証券取引所	1. 券面額 50円 2. 券面総額 11,171百万円 3. 関係会社の所有株式数 83,142株 4. 第60期中に転換社債の株式への転換により、次のとおり普通株式を発行しました。 発行数 1,833,532株 資本組入額の総額 91百万円 5. 転換社債の株式への転換によって発行した普通株式の累計株式数ならびにその資本組入額の総額は、次のとおりです。 累計株式数 21,822,492株 累計資本組入額の総額 1,091百万円
	小 計	223,422,492株	11,171百万円		
資 本 の 額		11,171百万円			
準 本 備 組 金 の 人 資 額	資本組入額	摘 要			
	240百万円	昭和26年10月3日 再評価積立金の資本組入			
	360	昭和28年 7月1日 "			
	365	昭和32年 1月1日 "			
	182	昭和34年12月1日 "			
	280	昭和36年11月1日 "			
計1,427百万円					

(イ) 資本剰余金明細表

(単位：百万円)

区 分	前期末残高	前期欠損てん補 による処分額	当期増加額	当期減少額	期 末 残 高	摘 要
資本準備金						株式払込剰余金の当期増加額は、転換社債の株式転換によるものです。
株式払込剰余金	3,669	0	311	0	3,981	
再評価積立金	725	0	0	0	725	
合併差益	39	0	0	0	39	
計	4,435	0	311	0	4,747	

(ロ) 利益準備金及び任意積立金明細表

(単位：百万円)

区 分	前期末残高	当期増加額	当期減少額	期 末 残 高	摘 要
利 益 準 備 金	2,768	24	0	2,792	利益準備金の当期増加額は、前期決算の利益処分及び当期中間配当に伴う積立によるものです。 別途積立金の当期増加額は、前期決算の利益処分によるものです。
別 途 積 立 金	10,050	200	0	10,250	
従業員退職手当基金	150	0	0	150	
計	12,968	224	0	13,192	

(ワ) 減価償却費明細表

(単位：百万円)

資産の種類	取得原価	当期償却額	償却累計額	当期末残高	償却累計率	償却範囲額に対する過不足額	
						当期分	累計
有形固定資産					%		
建物	24,131	725	13,136	10,994	54.4	0	0
構築物	5,732	226	3,448	2,283	60.2	0	0
機械及び装置	47,114	2,600	32,049	15,064	68.0	0	0
車輛運搬具	448	61	296	151	66.2	0	0
工具器具備品	14,745	2,149	7,483	7,262	50.8	0	0
小計	92,171	5,762	56,414	35,757	61.2	0	0
無形固定資産					%		
特許権	9	0	8	1	88.1	0	0
商標権	681	67	192	489	28.2	0	0
意匠権	17	1	7	9	43.6	0	0
施設利用権	752	32	437	314	58.2	0	0
小計	1,460	102	645	814	44.2	0	0
合計	93,632	5,864	57,060	36,572	60.9	0	0

- (注) 1. 無形固定資産には、非償却資産である借地権及び電話加入権37百万円を除外しています。
2. 当期償却額は、製造原価に3,718百万円、販売費及び一般管理費に1,959百万円計上しており、残額187百万円は、賃貸不動産経費等に計上しています。

(カ) 引当金明細表

(単位：百万円)

区分	期首残高	当期増加額	当期減少額		期末残高
			目的使用	その他	
貸倒引当金	1,487	1,394	34	※1 1,452	1,394
負債性引当金					
事業税引当金※3	386	0	386	0	—
退職給与引当金	7,171	0	434	※2 82	6,654
国際科学技術 博覧会出展引当金	0	16	0	0	16
法人税等引当金※3	660	0	660	0	—

- (注) 1. 当期減少額その他※1は、期首残高のうち目的使用以外の部分を洗替方式により全額取崩したものです。
2. 当期減少額その他※2は、適格退職年金制度に移行したため、期中退職者に係る税法上の要取崩額のうち、会社負担額を超過する取崩額です。
3. 事業税引当金及び法人税等引当金は、日本公認会計士協会監査第一委員会報告第45号により、当期から未払事業税等及び未払法人税等として表示しています。

2. 主な資産負債及び収支の内容(単位:百万円)

(1) 現金及び預金

種	類	金 額
現	金	9
当	座 預 金	1,036
通	知 預 金	317
普	通 預 金	146
定	期 預 金	5,685
計		7,195

(3) 売 掛 金

摘	要	金 額
ビ	ー ル	6,938
飲	料 等	2,535
薬	品 等	326
計		9,801

売掛金の回収並びに滞留状況は次のとおりです。

前期繰越高	当期発生額	当期回収額	期 末 残 高	回 収 率	平均滞留期間
10,105	214,783	215,088	9,801	96%	17日

(注) 回収率並びに平均滞留期間の算出方法は、次のとおりです。

回収率 = 当期回収額 ÷ (前期繰越高 + 当期発生額)

平均滞留期間 = $\frac{\text{前期繰越高} + \text{期末残高}}{2} \div \frac{\text{当期発生額}}{12} \times 30 \text{ 日}$

(4) 商 品

摘	要	金 額
ワ	イ ン	414
販	売 用 不 動 産	1,848
計		2,263

(注) 販売用不動産の所在地 大阪府

面 積 13,400 m²

(6) 半 製 品

摘	要	金 額
ビ	ー ル	1,106
薬	品 等	94
計		1,201

(8) 貯 蔵 品

摘	要	金 額
補	助 材 料	88
修	繕 材 料	31
販	売 用 品 類	770
そ	の 他	648
計		1,538

(2) 受 取 手 形

摘	要	金 額
1	月 期 日 の も の	4,111
2	月 期 日 の も の	5,666
3	月 以 降 期 日 の も の	1,201
計		10,979

(注) 1. 関係会社受取手形 1,256 百万円を含みます。

2. 相手先業種別内訳

酒類食品卸売業者 10,286 百万円

薬品関連業者他 692 百万円

(注) 1. 関係会社売掛金 1,316 百万円を含みます。

2. 相手先業種別内訳

酒類食品卸売業者 9,474 百万円

薬品関連業者他 326 百万円

(5) 製 品

摘	要	金 額
ビ	ー ル	1,946
飲	料	1,084
薬	品 等	252
計		3,283

(7) 原 材 料

摘	要	金 額
大	麦 ・ 麦 芽	4,089
米	・ 澱 粉	75
ホ	ッ プ	2,190
容	器	9,473
王	冠 ・ 商 標	209
そ	の 他	538
計		16,576

(9) 未 収 入 金

摘	要	金 額
ギ	フ ト 券 代	1,762
そ	の 他	1,742
計		3,505

(10) 建設仮勘定

摘 要	金 額
東京大森工場 びん詰設備他	209
吹田工場 アパート新築工事他	360
西宮工場 びん詰設備他	138
そ の 他	849
計	1,558

(11) 長期貸付金

貸 付 金	金 額	摘 要
麦 酒 協 会	4	設備資金 返済期限 63年9月
販 売 関 係 他	3,359	事業運営資金担保付、原則として月賦返済
計	3,363	

(12) 支払手形

摘 要	金 額
製造会社等に対する容器代	2,512
商事会社等に対する原材料及び燃料代	1,220
製造会社等に対する販売用品代	248
そ の 他	901
計	4,882

(支払手形の支払期日別内訳)

摘 要	金 額
1 月 期 日	3,156
2 月 期 日	1,666
3 月 期 日	1,427
4 月 以 降 期 日	1,135
計	7,385

(注) 建設工事支払手形及び関係会社支払手形を含みます。

(15) 未税酒税

摘 要	金 額
ビール庫出に対する酒税	10,073

(16) 未払費用

摘 要	金 額
運 搬 費	954
手数料他特約店未払金	1,413
人 件 費	757
そ の 他	1,213
計	4,338

(18) 従業員預り金

摘 要	金 額
従業員社内預金	2,296

(13) 買掛金

摘 要	金 額
得意先に対する回収容器代	1,174
商事会社等に対する 原材料及び燃料代	2,252
そ の 他	1,279
計	4,706

(14) 短期借入金

借 入 先	金 額	備 考
(株)住友銀行	2,400	運転資金・担保なし
(株)第一勧業銀行	900	"
(株)三井銀行	900	"
(株)協和銀行	750	"
(株)三和銀行	300	"
(株)大和銀行	250	"
(株)太陽神戸銀行	250	"
(株)東海銀行	250	"
(株)埼玉銀行	250	"
(株)千葉銀行	250	"
(株)横浜銀行	250	"
(株)南都銀行	120	"
(株)群馬銀行	120	"
Swiss Bank Corp.	107	"
Deutsche Bank A.G.	107	"
農林中央金庫	3,510	"
計	10,715	

(17) 預り金

摘 要	金 額
取引契約保証金	17,667
その他得意先預り金	9,501
源泉所得税及び社会保険料	258
そ の 他	749
計	28,177

3. 資金繰状況

(1) 最近の資金繰実績(昭和58年1月から昭和58年12月まで)

(単位:百万円)

項目別	月 別	1～3月	4～6月	7～9月	10～12月	合 計
<u>収 入 の 部</u>						
営 業 収 入		36,365	55,091	86,181	56,929	234,566
借 入 金		10,446	1,865	5,373	15,072	32,756
そ の 他※1		8,739	8,743	9,586	14,051	41,119
合 計		55,550	65,699	101,140	86,052	308,441
<u>支 出 の 部</u>						
原 材 料 代		11,310	13,917	26,874	21,882	73,983
設 備 費		1,049	586	3,635	2,371	7,641
人 件 費		3,132	5,157	3,409	4,762	16,460
経 費		7,517	6,690	9,143	7,425	30,775
支 払 利 息		989	520	773	529	2,811
酒 税 及 び 物 品 税		15,812	20,555	35,357	28,963	100,687
法 人 税 ・ 事 業 税 等		796	0	933	0	1,729
配 当 金		391	165	395	158	1,109
借 入 金 返 済		2,976	10,164	8,427	9,059	30,626
社 債 償 還		100	45	200	0	345
そ の 他※1		6,992	9,955	10,881	13,960	41,788
合 計		51,064	67,754	100,027	89,109	307,954
前 月 か ら の 繰 越 金※2		6,860	11,346	9,291	10,404	6,860
翌 月 へ の 繰 越 金※2		11,346	9,291	10,404	7,347	7,347

※1 収入の部その他・支出の部その他の主なものは、一時保有有価証券の購入・処分等です。

※2 前月からの繰越金及び翌月への繰越金には、満期日が1年を超える定期預金を含みます。

(2) 今後の資金計画(昭和59年1月から昭和59年6月まで)

(単位:百万円)

項目別	月 別	1 ~ 3 月	4 ~ 6 月	合 計
<u>収 入 の 部</u>				
営 業 収 入		3 0,9 2 4	6 1,8 7 3	9 2,7 9 7
借 入 金		1 5,0 0 0	0	1 5,0 0 0
そ の 他		8,9 2 1	1 1,2 5 4	2 0,1 7 5
合 計		5 4,8 4 5	7 3,1 2 7	1 2 7,9 7 2
<u>支 出 の 部</u>				
原 材 料 代		1 5,6 5 6	1 9,1 0 7	3 4,7 6 3
設 備 費		1,7 2 4	1,8 4 9	3,5 7 3
人 件 費		3,2 8 7	4,6 3 4	7,9 2 1
経 費		7,9 4 5	7,2 4 5	1 5,1 9 0
支 払 利 息		1,1 0 1	5 8 9	1,6 9 0
酒 税 及 び 物 品 税		1 1,8 3 0	2 2,0 5 5	3 3,8 8 5
法 人 税 ・ 事 業 税 等		1,3 9 8	0	1,3 9 8
配 当 金		5 0 1	5 7	5 5 8
借 入 金 返 済		6 4 5	1 0,4 8 7	1 1,1 3 2
社 債 償 還		2 0 0	0	2 0 0
そ の 他		7,1 8 1	8,3 3 4	1 5,5 1 5
合 計		5 1,4 6 8	7 4,3 5 7	1 2 5,8 2 5
前 月 か ら の 繰 越 金		7,3 4 7	1 0,7 2 4	7,3 4 7
翌 月 へ の 繰 越 金		1 0,7 2 4	9,4 9 4	9,4 9 4

4. そ の 他

特記事項はありません。

第6 親会社及び子会社に関する事項

1. 親会社に関する事項

該当事項はありません。

2. 子会社に関する事項

(1) 連結子会社

名 称	住 所	資 本 金	事業の内容	議決権所有割合	関 係 内 容
ニッカ ウキスキー㈱	東京都港区	1,480百万円	酒類、飲食料品の製造・販売他	直接所有 72.01% 間接所有 0.31%	役員の兼任：2名 資金援助：長期資金の貸付 営業上の取引：当社輸入ワインの販売 設備の賃貸借：ありません。
三ッ矢 フーズ㈱	東京都中央区	90百万円	飲料・食品の製造、販売	直接所有 100%	役員の兼任：2名 資金援助：ありません。 営業上の取引：当社製造飲料の販売 設備の賃貸借：事務所、倉庫の賃貸

ニッカウキスキー㈱は、特定子会社に該当し、三ッ矢フーズ㈱は特定子会社に該当しません。

三ッ矢フーズ㈱は、当期から連結の範囲に含めました。

(2) 非連結子会社

名 称	住 所	名 称	住 所
新日本硝子㈱	大阪府吹田市	アサヒフーズ㈱	福岡県福岡市博多区
朝日共栄㈱	大阪府大阪市東区	㈱サンシャイン	兵庫県川西市
㈱ニューアサヒ	東京都中央区	エービーサービス㈱	東京都中央区
大阪朝日連送㈱	大阪府吹田市	琉球ニッカウキスキー㈱	沖縄県那覇市
東京朝日連送㈱	東京都大田区	百華興業㈱	東京都港区
名古屋朝日連送㈱	愛知県名古屋市守山区	北海興業㈱	北海道余市郡余市町
九州朝日連送㈱	福岡県福岡市博多区	仙台興業㈱	宮城県宮城郡宮城町
昭和企業㈱	東京都墨田区	ニッカ興産㈱	東京都港区
日本麦芽工業㈱	滋賀県野洲郡野洲町	関西興業㈱	兵庫県西宮市
㈱ジャパンインター ナショナルリカー	東京都港区	㈱うすけぼ	東京都港区
㈱アサヒエンタープライズ	東京都墨田区		

上記子会社は特定子会社に該当しません。

3. 連結財務諸表に関する事項

連結財務諸表を提出します。

第7 株式事務の概要

決 算 期	1 2 月 3 1 日		定 時 株 主 総 会	3 月 中
株主名簿閉鎖の期間	1 月 1 日 ~ 1 月 3 1 日		基 準 日	-
株 券 の 種 類	1 0 0株券		中 間 配 当 基 準 日	6 月 3 0 日
	5 0 0株券	1, 0 0 0株券	1 単 位 の 株 式 数	1, 0 0 0 株
	1 0, 0 0 0株券 1 0 0, 0 0 0株券			
	1 0 0株未満の株数を表示した株券			
株 式 の 名 義 書 換	取 扱 場 所	東京都千代田区丸の内1丁目4番3号 東洋信託銀行株式会社 証券代行部		
	代 理 人	東京都千代田区丸の内1丁目4番3号 東洋信託銀行株式会社		
	取 次 所	東洋信託銀行株式会社各支店 野村証券株式会社本店及び各支店		
	名義書換手数料	無 料	新券交付手数料	新券1枚に付250円 (但し併合の場合無料)
単 位 未 満 株 式 の 買 取	取 扱 場 所	東京都千代田区丸の内1丁目4番3号 東洋信託銀行株式会社 証券代行部		
	代 理 人	東京都千代田区丸の内1丁目4番3号 東洋信託銀行株式会社		
	取 次 所	東洋信託銀行株式会社各支店 野村証券株式会社本店及び各支店		
	買 取 手 数 料	証券取引所の定める1単位当りの売買委託手数料を買取 株式数で按分した額		
公 告 掲 載 新 聞 名	東京都において発行する日本経済新聞			
株主に対する特典	な し			